

# 学生確保の見通し等を記載した書類

## 目次

|     |   |    |
|-----|---|----|
| (1) | 学生確保の見通し及び申請者としての取組状況                         | P2 |
|     | ① 学生確保の見通し                                    | P2 |
|     | ② 学生確保に向けた具体的な取組状況                            | P6 |
| (2) | 人材需要の動向等社会の要請                                 | P9 |
|     | ① 人材の養成に関する目的その他の教育研究上の目的（概要）                 | P9 |
|     | ② 上記①が社会的、地域的な人材需要の動向を踏まえたものであること<br>との客観的な根拠 | P9 |

(1) 学生の確保の見通し及び申請者としての取組状況

① 学生の確保の見通し

ア 定員充足の見込み

宝塚医療大学では、令和 4 (2022) 年和歌山市に設置構想中の和歌山保健医療学部看護学科 (以下、本学科と記す) の入学定員を 50 人、収容定員を 200 人とした。この入学定員の設定にあたっては、全国および地域における近隣競合看護師養成大学の募集状況、近隣競合校の志願動向と定員充足状況、和歌山県内の高等学校卒業後の進路状況、高校生を対象とした本学への進学希望アンケート調査の結果など客観的なデータに加え、本学で展開する教育課程や学修環境、医療施設等での実習体制なども勘案し決定した。

日本看護協会が公表する「看護関係統計資料」【資料 1】によると、全国の看護師養成大学における過去 5 年間 (平成 27 年～令和元年) の志願倍率は、6.1 倍と安定して志願者を集めている状況にある。本学科が位置する和歌山県においては、平成 30 (2018) 年に東京医療保健大学和歌山看護学部看護学科 (入学定員 90 人) が開設されるまで、看護師養成大学学部学科は和歌山県立医科大学保健看護学部保健看護学科 (入学定員 80 人) のみであったが東京医療保健大学開設以降、志願倍率は 4 倍台に上昇している。大学別志願倍率は下表のとおりである。また、入学定員充足率は全国、和歌山県ともに 100% を超える数値で推移していることから、看護師養成大学は安定した募集状況にあることが窺える。

|         | 和歌山県立医科大学 |     |     | 東京医療保健大学 |     |     |
|---------|-----------|-----|-----|----------|-----|-----|
|         | 定員        | 志願者 | 倍率  | 定員       | 志願者 | 倍率  |
| 平成 29 年 | 80        | 264 | 3.3 | —        | —   | —   |
| 平成 30 年 | 80        | 202 | 2.5 | 90       | 541 | 6.0 |
| 平成 31 年 | 80        | 282 | 3.5 | 90       | 492 | 5.5 |

【資料 1】看護師養成大学の募集状況

学校基本調査によると、和歌山県における平成 27 (2015) 年以降の 5 年間の高校卒業者数および学校種別の進学先割合は下記の通りとなっており、高校卒業者が減少している中において卒業後の進路として大学 (学部) への進学が増加傾向にあることがわかる。【資料 2】

高校卒業者数 9,102 人→8715 人

大学 (学部) 進学者の割合 41.0%→43.4%

短期大学 (本科) 進学者の割合 6.2%→4.8%、

専修学校 (専門課程) への進学の割合→19.0%→17.5%

また、和歌山県福祉保健部健康局医務課調査【資料 3】によると、県内高校卒業者の看護師養成学校進学状況についても、過去 4 年間 (平成 28 (2016) 年～令和元 (2019) 年) で下記の通り大学進学者が増加し、専門学校および短期大学への進学者数はいずれも減少している。

大学 : 173 人→238 人 専門学校 (3 年課程) : 358 人→296 人

18 歳人口の推移については、本学科が所在する和歌山県の場合、今後 10 年間 (令和 2 (2020) 年から令和 12 (2030) 年まで) で 18.4 ポイントの減少と推計されており、同推計による近畿地方の 12 ポイント、全国の 10.2 ポイントを上回っているが、県内においても重要な問題である超高齢化社会への対応を見据え、医療を通じて地域社会へ貢献するため看護師を志望する者の数は一定数見込めると思われる。

【資料 2】和歌山県内の高校卒業者数と進学状況の推移

【資料 3】和歌山県内の高校卒業者数と看護師養成学校進学状況の推移

【資料 4】18 歳人口の将来推計【全国 近畿 和歌山】

本学科の学生募集対象地域となる和歌山県および大阪府南部に所在する競合大学の一般入試（一般入試とセンター試験利用入試）の志願動向を調べたところ、志願者は平成 28（2016）年の 1,027 人から、令和 2（2020）年には 1,855 人と増加傾向となっている。また実質倍率（受験者/合格者）も平成 28（2016）年から令和 2（2020）年の間は約 4 倍から 6 倍台で推移しており、安定して志願者が集まっており、高い水準で選抜が行われていることがわかる。また各大学の入学者および在籍者における定員充足状況も充足率 1.00 を上回っており、安定した学生確保を実現していることが確認できる。

【資料 5】近隣競合大学 一般選抜募集状況

【資料 6】近隣競合大学 入学・在籍状況

さらに、本学科開設初年度の主たる入学対象者であると考えられる令和 2（2020）年度の高校 2 年生を対象に、学生募集におけるニーズを客観的に把握するため、学外の第三者機関による進学希望アンケート調査を実施した。その結果、回答のあった 5,119 人のうち、325 人が本学科を「受験したい」と回答した。この「受験したい」と回答した 325 人に対して、合格した場合の入学意欲について質問したところ 119 人が「入学したい」と回答し、入学定員 50 人の 2 倍を上回る回答結果が得られた。

【資料 7】宝塚医療大学和歌山保健医療学部看護学科（仮称）学生確保の見通し調査報告書

以上の状況を総合的に判断し、学生確保が十分に可能であると考え、入学定員を 50 人と設定した。

## イ 定員充足の根拠となる客観的なデータの概要

【資料 1】看護師養成大学の募集状況

日本看護協会が公表する看護関係統計資料集（平成 27 年～令和元年）から、全国および本学科が所在する和歌山県における看護師養成大学の過去 5 年間の募集状況がわかる。全国では上記 5 年間で学校数は 249 校から 288 校と 39 校の増加となっている。学校数の増加に伴い、入学定員数も 21,034 人から 24,695 人と、3,661 人の増加となっている。志願者数についても、平成 27（2015）年の 127,632 人から、令和元（2019）年には 148,359 人と増加傾向で推移しており、志願倍率は 6.0～6.2 倍の間で推移している。入学者充足率も 103.7%～107.0%を保っており全国的に看護師養成大学は安定した募集状況にあることが窺える。

和歌山県の看護師養成大学については、平成 29（2017）年までは和歌山県立医科大学保健看護学部保健看護学科（入学定員：80 人）のみであったが、平成 30（2018）年に東京医療保健大学和歌山看護学部看護学科（入学定員：90 人）が開設された。2 大学となった平成 30 年には、志願者数が前年の 264 人から 743 人と大きく増加している。また平成 30（2018）年以降、志願倍率は 4 倍台で推移している。入学定員充足率も 105.9%～108.8%と高い水準を保っており、県内においても看護師養成大学は安定した募集状況にあると言える。

【資料 2】和歌山県内の高校卒業者数と進学状況の推移

学校基本調査によると、令和元（2019）年 3 月に和歌山県内の高等学校（全日制および定時制）を卒業した者は 8,715 人、そのうち大学（学部）進学者は 3,779 人で大学進学率は 43.4%となっている。平成 27（2015）年の状況と比較すると卒業者数は 387 人減少（9,102 人→8,715 人）しているが、大学進学者は 48 人増加（3,731 人→3,779 人）し、大学進学率も 2.4 ポイント（41.0%→43.4%）上昇している。一方で短期大学（本科）の進学率は 1.4 ポイント（6.2%→4.8%）、専修学校の進学率は 1.5 ポイント（19.0%→17.5%）それぞれ減少しており、大学進学率のみ上昇傾向にあることがわかる。

【資料 3】和歌山県内の高校卒業者数と看護師養成学校進学状況の推移

和歌山県福祉保健部健康局医務課調査による県内高校卒業者の看護師養成学校への進学状況をみると、平成 28（2016）年から令和元年の過去 4 年間で大学進学者は 65 人増加（173 人→238 人）してい

る。同期間において専門学校（3年課程）は62人の減少（358人→296人）、短期大学および3年課程以外の専門学校への進学も11人の減少（22人→11人）となっており、看護師養成学校への進学についても4年制大学志向が強いことが伺われる。

**【資料4】18歳人口の将来推計【全国 近畿 和歌山】**

資料4は学校基本調査をもとにしたリクルート進学総研マーケットリポートの「18歳人口予測大学・短大・専門学校進学率地元残留率の動向 近畿版 2020年1月号」からの抜粋である。これによると和歌山県の18歳人口は全国、近畿地方を上回る減少率を示しているものの、今後、和歌山県も直面する超高齢化社会を見据え、医療・保健・福祉を通じて地域社会に貢献するために看護師になることを志し、本学科を志願する者の数は一定程度見込めると考える。

**【資料5】近隣競合大学 一般選抜募集状況**

和歌山県および大阪府南部に所在し学生募集上、主たる競合校と思われる看護師養成大学について一般選抜（一般入試とセンター試験利用入試）の過去5年間の志願者、受験者、合格者および実質倍率（受験者／合格者）を集計した。それらの令和2（2019）年度の志願者数は1,855人であり、平成28（2016）年度の1,027人と比べ828人の増加となっている。このように過去5年の間でも志願者は増加傾向にあるが、特に大学、学科の新設が続いた平成30、31（2018、2019）年には、それぞれ前年度から472人（1,163人→1,635人）、700人（1,635人→2,335人）と大きく増加し、実質倍率も平成30（2018）年度5.3倍、平成31（2019）年度6.1倍と高い水準で選抜が行われていることが窺える。令和2年度については、大学入試センター試験の実施最終年度であったことから、受験生の安全志向などもあり、前年度高倍率校については志願者数は減少している。しかし全体では前々年度の志願者数は上回っており、実質倍率も3.9倍を維持していることから学生確保については安定した状況にあると考えられる。

**【資料6】近隣競合大学 入学・在籍状況**

上記の近隣競合校については、入学者および在籍者における定員充足状況も調べた。5大学のうち、東京医療保健大学（平成30（2018）年開設）と四天王寺大学（平成31（2019）年開設）の2大学は完成年度に至っていないため、収容定員充足率は経過年度までの数値としている。その結果、すべての大学で令和2（2020）年の入学定員充足率および同年における収容定員充足率は1.00を超えている。また私立大学だけに限っても入学定員充足率は1.03～1.16、収容定員充足率は1.03～1.15となっており、和歌山県および周辺地域の看護師養成大学では、安定した学生確保ができていると考えられる。

**【資料7】宝塚医療大学和歌山保健医療学部看護学科（仮称）学生確保の見通し調査報告書**

本学科の学生募集におけるニーズを客観的に捉えるため、学外の第三者機関に依頼しアンケート調査を実施した。その概要は以下の通りである。

|      |  |
|------|--|
| 調査目的 | 宝塚医療大学が令和4（2022）年4月に設置構想中の「和歌山保健医療学部 看護学科（仮称）」【以下、本学科と記す】における学生募集のニーズを第三者機関によりアンケート調査を用いて計ること。   |
| 調査対象 | 令和4（2022）年度大学入試を受験する可能性が最も高い現高校2年生（令和4（2022）年3月卒業予定者）をアンケートの対象とした。本学科の学生確保の基盤となる和歌山県中心に通学利便性により大阪府および周辺他県地域を含め、大学進学実績等も考慮して抽出した高校にアンケート調査実施を依頼し5,119件の回答を得た。 |

|      |   |
|------|---|
| 調査内容 | <ul style="list-style-type: none"> <li>問 1～4：回答者の基本情報（居住地、性別、高校卒業後の希望進路など）</li> <li>問 5：大学受験の際に検討している入試形態</li> <li>問 6：本学科の受験意欲</li> <li>問 7～9：本学科への入学意欲と併願先の大学等、本学科を受験したい理由（問 6 で「受験したい」とした者のみ回答対象）</li> </ul> 以上、全 9 問ですべて選択肢式。 |
| 調査時期 | 令和 2（2020）年 11 月～12 月   |
| 調査方法 | アンケート調査実施の了承が得られた高校にアンケート用紙及び概要説明プリント（必要部数）を送付。教職員から調査対象者にアンケート用紙他を配布の上、10 分程度の回答時間を設け、その場で回収いただいた。   |
| 回収件数 | 有効回答数 5,119 件   |

#### 調査結果のポイント

- 回答者の居住地は和歌山県、大阪府の合計で 97.7%を占め、性別は男性が女性を若干上回った。
- 高校卒業後の希望進路は回答者の 8 割近くが進学を選択した。
- 本学科については 325 人が「受験したい」と回答し、そのうち 119 人が「合格した場合、入学したい」と回答した。
- 併願先の進路は「他大学の看護系学部・看護学科」が 62.6%で最多となった。
- 本学科の受験希望理由は上位から「医療系の資格取得」、「通学の利便性」、「県内就職希望」の 3 項目となった。

#### アンケート結果から類推される学生確保の見通し

本調査においては、本学科を「受験したい」と回答した者は 325 人であり、定員 50 人を大きく上回っている。さらにその 325 人の入学意欲については、強い入学意欲を持つと考えられる「合格した場合、入学したい」との回答者が 119 人存在し、そのみでも入学定員 50 名の 2 倍を上回る結果となっている。

さらに本学科の学生募集活動の中心となる和歌山県内における受験・入学意欲に関する回答状況を確認すべく、上記の受験・入学意欲に関する回答結果について、居住地を「和歌山県」、卒業後の希望進路を「進学」とする回答とのクロス集計を行ったところ、結果は下記の通りとなった。

#### \*居住地を「和歌山県」、卒業後の希望進路を「進学」と回答したものの受験・入学意欲

| 総計（受験したい） |       | 合格した場合、入学したい |      | 合格した場合、併願先の結果によっては入学したい |      |
|-----------|-------|--------------|------|-------------------------|------|
| 人数        | 構成比   | 人数           | 構成比  | 人数                      | 構成比  |
| 246       | 100.0 | 85           | 34.6 | 161                     | 65.4 |

上表の通り、クロス集計においても「受験したい」との回答は 246 人と定員の 5 倍近くになっている。その中で入学の意志が強いと思われる「合格した場合、入学したい」と回答した者のみでも 85 人と定員を上回っており、さらに入学の可能性がある「合格した場合、併願先の結果によっては入学したい」との回答も 161 人に上っている。

以上の回答結果および本調査を実施していない高校にも本学科への入学意欲を持つ者が潜在する可能性があることなどを勘案すると、本学科が入学定員を確保することは十分可能であると思われる。

#### ウ 学生納付金の設定の考え方

本学科の学生納付金は、大学運営の根幹になる財源と考えていることから、設置の意義を踏まえつつ、県内外の近隣競合他大学の状況を参考に、本学既設の和歌山保健医療学部リハビリテーション学科の学生納付金額との関係も踏まえて設定した。その結果、近隣競合大学よりも若干低い水準とし、初年次学生納付金は 175 万円に設定した。内訳は入学金 30 万円、授業料 100 万円、施設管理費等 45 万円である。これによるシミュレーションでは、完成年度には消費収支差額はプラスになることが予想され、学生納付金の設定は妥当なものであると考える。

【資料 8】近隣競合大学 初年度納付金

#### ②学生確保に向けた具体的な取組状況

学生確保に向けた取組については、昨年開設した本学和歌山保健医療学部リハビリテーション学科が、既設の宝塚キャンパス保健医療学部におけるこれまでの取り組みを踏襲した活動を展開していることを踏まえ、本学科もリハビリテーション学科とあわせ下記の活動に取り組んでいく。

本学では学生確保に向け、広報委員会・入学試験委員会(両委員会とも事務職員も委員として参加)と連携しながら、入試課が中心となり様々な取り組みを行っている。広報委員会において、学生募集業務及び各種広報企画を策定して学科内の教員と連携しながら取り組んでいく体制が構築されている。この体制により、「オープンキャンパス」「高校ガイダンス(出前講義)」「高校訪問」「進学説明会」等の学生募集活動及び入学試験業務を教職協働で連携し取り組んでいる。

主な取り組み状況は、以下のとおりである。

#### ア オープンキャンパス

毎年、各高等学校のイベントや競合大学のスケジュールを鑑みた上で、本学が求める学生が幅広く参加できるよう日程を調整し、内容においても開催時期ごとにテーマを設け、本学の認知向上とともに各学問領域への興味を喚起するものとなっている。令和元(2019)年度は、保健医療学部で 10 回、和歌山保健医療学部で 5 回、それぞれオープンキャンパスを実施した。

オープンキャンパスの具体的な内容として、「各学科紹介」「実技体験授業」「模擬講義」「入学試験説明」「在学生によるフリートーク」に加え、「保護者のための進学説明会」を実施し、高校生だけでなく保護者への情報提供にも注力している。また、予備校教員による本学の入学者選抜試験に対する傾向と対策について説明する入試説明も実施した。

これらの取組により、令和元年度のオープンキャンパスでは、保健医療学部で 1,200 名を超える参加者があり、和歌山保健医療学部でも新設学部であることから開催時期が遅れたにもかかわらず 470 名を超える参加者があった。

本学科でもこれまでの取組を踏襲しながら、充実したオープンキャンパスの実施を行う。

また、保健医療学部と和歌山保健医療学部ともに、近隣高等学校を中心として、高等学校の進路指導担当教諭を対象とした入学試験説明会をそれぞれ 1 回開催し、入学試験の変更点等について説明をする機会を設けた。保健医療学部で 12 校、和歌山保健医療学部で 26 校の参加があった。本学科の設置に当たって、同様の取組を継続して行う。

また、参加高校生等から身近なお兄さん、お姉さんの存在として評価の高い本学学生による広報隊を平成 28(2016)年度より結成し、具体的な大学生活や、学生ならではの視点での大学生活の説明、施設紹介などを実施している。協力していただいている学生たちの参加意識も高く大変効果が上がっている。本学科では、既存学生がいないことからこの取組は行う事が出来ないが、開設 2 年目からの実施に向け、準備を行う予定である。

オープンキャンパス参加者数の状況は、以下のとおりである。順調にのびており、令和元(2019)年度の参加者数 1,000 人を目標としていたがこれを達成することが出来た。令和 2 年度から設置した和歌山保健医療学部リハビリテーション学科においても校舎が完成前であったにもかかわらず多くの参

加者があり、本学科への関心の高さが窺えた。本学科についても、積極的な取り組みで参加者を集めたい。和歌山看護専門学校を設置者であった、和歌山県病院協会とも連携しながら高校生への周知を図りたいと考えている。計画的にしっかり PR に取り組む予定である。

【表 1】 オープンキャンパス参加者数の推移（3 年間）宝塚キャンパス

| 年度            | 理学療法科 | 柔道整復学科 | 鍼灸学科 | 合計    |
|---------------|-------|--------|------|-------|
| 令和 1（2019）年度  | 679   | 377    | 161  | 1,217 |
| 平成 30（2018）年度 | 468   | 312    | 98   | 878   |
| 平成 29（2017）年度 | 413   | 256    | 82   | 751   |

オープンキャンパス参加者数の推移（1 年間）和歌山キャンパス

| 年度           | リハビリテーション学科<br>理学療法学専攻 | リハビリテーション学科<br>作業療法学専攻 | 合計  |
|--------------|------------------------|------------------------|-----|
| 令和 1（2019）年度 | 377                    | 99                     | 476 |

\*和歌山キャンパス（和歌山保健医療学部）は令和 2 年 4 月開設

#### イ 受験雑誌・進学サイト等への告知広告

毎年広告効果の分析を行いながら、既存の掲載情報に加え新企画への掲載・新規媒体への出稿・広告枠の拡大などを順次実施する。掲載時期・媒体ごとに掲載する文言や表現を適切に調整し、一貫性を持たせながらも様々な角度から学生に訴求できる体制を整えている。また、対象については受験生を中心にしながら保護者や高校教員向けに拡げ、認知への充実を図っている。開学以来、当該媒体からの資料請求数や当該媒体へのアクセス数は遡増しており、今後もさらなる増加が期待できる。

平成 30（2018）年度から、保健医療学部鍼灸学科・柔道整復学科の募集対策として、高校生対象の九州地区・近畿地区中国地区の柔道大会や、毎年大阪で行われる全国から高校生が集まる柔道大会等で、参加者に配布されるプログラムに認知広告の掲載を行っている。徐々に効果が上がっており、一部の大会には教員と学生が現場に赴きブースを設けるなどして、サポートを行っている。

また、宝塚キャンパスが大阪市内から遠いというイメージを払拭する告知方法にも工夫を凝らしている。実際には、大阪駅・梅田駅から 30 分圏内にあり、スクールバスの運行も行っている。

和歌山保健医療学部では、アクセスも恵まれていることから、学生募集地域を和歌山県からの流出阻止を目指して、和歌山県紀南地域、大阪府南西部地域、奈良県南部地域、三重県西部をターゲットとして募集・広報活動を行いたいと考えている。

今回設置する看護学科においては、主たる校舎である西庄校舎が和歌山市の中心部分からはやや遠方となることから、2 つの校舎をつなぐスクールバスの巡回を行うことや、和歌山市中心部にある中之島校舎での講義の受講があることについてもホームページなどを通じて積極的に広報していく計画である。

【表 2】 本学への資料請求件数（3年間）

| 年度     | 平成 29（2017）年度 | 平成 30（2018）年度 | 令和 1（2019）年度 |
|--------|---------------|---------------|--------------|
| 資料請求件数 | 2,807         | 4,801         | 4,937        |

#### ウ 高校ガイダンス・出前講義

本学の通学圏内として見込めるエリアを中心に、年間を通してガイダンスを実施している。

実施分野を限定し、医療・福祉関連への興味関心の高い生徒との接点を増やすと同時に、対象者を意識したパンフレットを作成して周知をしている。また、本学との高校訪問等を通じて関係が密接になりつつある、中国・九州地区での高校ガイダンスにも積極的に参加している。現在和歌山県の高校からの要望には特に積極的に参加している。

高校現場からの要望の高い、看護分野について、高校生を集めての看護師の職業観養成等についての実技を含めた出前授業を既存学科でのガイダンスに加えてさらに増やす予定である。

本学科における学生確保の基本的な考えは、県内学生を中心に募集し、県内での就職を確実に推進することで和歌山県における看護師養成に資することである。この考えに基づき、和歌山県内の高等学校について重点的に対応する予定である。

【表 3】 高校ガイダンス・出前講義参加実績（3年間）

| 年度               | 平成 29（2017）年度       | 平成 30（2018）年度       | 令和 1（2019）年度        |
|------------------|---------------------|---------------------|---------------------|
| 高校ガイダンス・出前講義参加実績 | 延べ 46 校で実施、522 人と接触 | 延べ 49 校で実施、587 人と接触 | 延べ 80 校で実施、583 人と接触 |

#### エ 高校訪問

高校訪問は、募集戦略の肝と考えており、積極的に展開している。訪問目的と必要性を吟味し、訪問対象校や訪問時期・訪問回数・提案内容・接触者を精査しながら、本学の認知を高めることで当該分野に興味のある生徒の獲得を狙うとともに、地元志向も高まっていることから、地元校との連携を踏まえ、高大接続の機会を増やすよう努めている。本年度より、中四国地区・九州地区・北信越地区の訪問を強化している。また、教職員の担当高校（本学への 1 時間半程度の通学圏の高校）を決め、競争意識を持って取り組み、地元への訪問も回数・内容ともに充実させている。過去 3 年間の高校訪問数は次表の通りである。

本学科の設置に当たり、高校訪問数については延べ 1,000 校の訪問を目指している。

【表 4】 高校訪問数（3年間）

| 年度    | 平成 29（2017）年度 | 平成 30（2018）年度 | 令和元（2019）年度 |
|-------|---------------|---------------|-------------|
| 高校訪問数 | 延べ 681 校      | 延べ 718 校      | 延べ 772 校    |

（予備校・塾を含む）

#### オ 本学 WEB サイト

本学 WEB サイトに本学科設置の案内ページを開設し、既存サイトとの差別化を図り興味を促すとともに、日々更新される最新情報を滞りなく発信するツールとして活用する。



関西だけではなく、実際に本学に来校することが容易ではない全国の生徒や保護者に対しても即時的に請求することができ、一定の評価を得ている。さらに、ブログや SNS (Social Networking Service) を活用し、大学からの情報発信を活発に行い、大学の中身を積極的に伝えている。令和 3 (2021) 年度には大幅なリニューアルを検討しており、本学科に関する情報については許認可等の状況を反映しつつ、適切な範囲で情報を更新する新たな WEB サイトを開設予定である。

また、令和 2 年度入学者選抜から、Web 出願への対応を始めたことから、本学科においても同様に Web 出願を行い、受験生の利便性向上を図る。

## (2) 人材需要の動向等社会の要請

### ① 人材の養成に関する目的その他の教育研究上の目的(概要)

#### ア 教育研究の目的

宝塚医療大学は、学則において「徳義の涵養と人間性尊厳の実践を理念とし、医療人たる社会的責務を自覚せしめ、国際社会に伍して恥じぬ恒心をもつ、有徳の人材を育成する」を建学の精神として、生命を尊重し、人間の尊厳に関する深い洞察力を持ち、高い創造力や問題解決能力を有し、積極的に研究活動に取り組む人材を育成することを大学の目的と定めている。さらに学則第 9 条に基づき、和歌山保健医療学部規則第 3 条において、本学科の教育研究上の目的を以下の通り定めている。

「人間性豊かな幅広い教養、生命を尊重する高い倫理観、高い創造性、理論的思考力、問題発見・解決の能力、強い使命感と責任感を有し生涯にわたり学び続ける意思と能力を持った看護職者を養成すること、またその養成を通じて、医療チームの一員として他職と協働しながら、医療・保健・健康・福祉の向上および地域医療への貢献に資することを目的とする。」

#### イ 人材養成に関する目的と養成する人材像

本学科では、上記建学の精神とそれに基づく本学科教育研究上の目的を達成するため、和歌山保健医療学部の養成人材像を踏まえ、以下の能力を有する人材を養成することを目的とする。

#### I. 幅広い教養と看護師として必要な高い倫理観・道徳心を身につけた人材

様々な社会、文化を背景としている看護対象者に対応できる幅広い教養を有した豊かな人間性を身につけさせるとともに、対象者との十分な信頼関係を築き、生命の尊厳を守る高い倫理観、法令を遵守し、社会的規範に従いながら、対象者や家族の視点に立つことができる看護師を養成する。

#### II. 社会の養成に応えうる看護師としての知識と技術を身につけた人材

保健、医療、福祉の現場において、質の高い看護をシームレスに提供できる、看護の知識・技術・態度を十分に身につけた看護師を養成する。また、近年の情報化に対応でき情報機器の取り扱いや、リスクマネジメントなど社会の要請に応えるために必要とされる知識を有した看護師を養成する。

#### III. 論理的思考力を持ち看護を實踐できる人材

常に、科学的に最善の方法を追求しながら看護を實施できる人材を養成する。また、多様化する医療の中で何が対象者のために効果的で有効なのか、論理的に判断できる人材を養成する。

#### IV. 高い創造性と問題発見・解決できる基礎能力を有し、自己研鑽できる人材

対象者に興味を持ち、多角的に理解し、総合的に考察することによって対象者に寄り添った看護を考へて實施できる能力を持った人材を養成する。

対象者の QOL を高めるために、何が必要なのか問題を分析し、創造性と新しい発想で解決策を見出せる能力を持つ人材を養成する。

### ② 上記①が社会的、地域的な人材需要の動向等を踏まえたものであることの客観的な根拠

#### ア 社会的な看護師の需要見通し

#### I. 看護職人材育成に関する要望

公益社団法人日本看護協会が、平成 28 (2016) 年 4 月に文部科学省高等教育長宛に提出した「看護職の人材に関する要望書」においては、重点要望事項として「大学における質の高い看護学教育課程の推進」が挙げられている。この背景として、医療提供体制の改革や地域包括ケアシステムなどの看護を取り巻く状況の大きな変化と看護を必要とする人々が複数の疾患や複雑な社会的背景を有していることなどの患者像・利用者像の変化があると指摘されている。同要望書では、このような状況下において、看護職者には状況の的確な判断とそれに対応する看護実践能力の向上とニーズの多様化に対応した役割発揮が求められるとされており、前述の養成目的のもとに本学科が養成する人材はそれらの役割を十分に担えるものとする。

## II. 看護職員の需給見通し

日本看護協会の「看護関係統計資料集」(平成 31 年/令和元年)によると全国の看護師数は平成 20 年末から平成 28 年まで一貫して増加状況(平成 20 年末の 918,263 人から平成 28 年末 1,210,665 人)となっており、看護師の需要が継続的に続いていることがわかる【資料 9】。同協会による「平成 29 年度ナースセンター登録に基づく看護職の求職・求人に関する分析報告書」でも、ナースセンターにおける求人倍率の全国値は 2.36 倍となっており、以上のことから看護師の継続的な需要の高さが窺える【資料 10】。

また厚生労働省が公表した「医療従事者の需給に関する検討会 看護職員需給分科会 中間取りまとめ」(令和元年 11 月)のなかでも、令和元年時点で、全ての都道府県においてナースセンターにおける看護職員の求人倍率 1.0 を下回る県が 1 つもなく、足下の看護職員不足の対応は目下、地域を問わない課題であると指摘している。

上記の「看護職員需給分科会 中間取りまとめ」では、令和 7 (2025) 年における看護職員の需給見通しの推計が出されている。それによると同年の需要推計は都道府県報告値では 1,801,633 人となっているが、これにワーク・ライフ・バランスの充実を前提に、看護職員の労働環境の変化に対応して幅を持たせた 3 つのシナリオを設定して推計した需要推計は約 188~202 万人となっている。一方、供給推計は 175 人~182 万人程度と見込まれていることから、需給ギャップについて、前提として仮定したワーク・ライフ・バランスの充実度合いにより大きく左右されることに留意が必要であるが、依然として存在し看護師の需要は高い水準で推移すると考えられる【資料 11】。

【資料 9】 看護師就業者数推移

【資料 10】 ナースセンターにおける都道府県求人倍率

【資料 11】 看護職員需給推計

### イ 地域的な看護師の需要見通し

和歌山県長期人口ビジョン(平成 27 年 6 月)における将来人口推計では、何の対策も講じなければ、県の総人口は 2060 年には 50 万人まで激減し、65 歳以上人口が 42%となる見込みとなっている。高齢人口の増加により医療や介護の需要増が見込まれる一方で、生産年齢の減少が進み、医療・福祉分野の人材の確保が困難になるとともに、社会保障費の増加に対する現役世代の負担は一層増大する。少子化・高齢化を伴った人口減少は、経済、医療、教育など地域社会の様々な分野に悪影響を及ぼし自治体の存続を危うくするため、県ではそのような事態に陥ることなく、「2060年の総人口 70 万人」を実現するための基本目標と具体的政策を示した「和歌山県まち・ひと・しごと創生総合戦略(平成 27 年 6 月)」を策定した。その中で、具体的施策である高等教育機関の充実において、「地域を支える専門職としての技術を身につけ、卒業後も県内定着が期待できる「薬学部」設置を進めるとともに、看護大学の誘致を推進する」と謳っている。令和 2 年 3 月改定では、「基本目標 3 「いのちを守る」の「2 医療の充実と健康の維持」の項では、実施する主な施策として、医療従事者の育成・確保を挙げ、新たな高等教育機関の設置・誘致を行うことを挙げている。

さらに第七次和歌山県保健医療計画(平成 30 年 3 月)では、看護職の現状と課題において、ナースセンターの平成 28 年度中の有効求人倍率が 6.5 倍程度で推移していることなどから、県内の各施設が求める看護職員が十分に確保できていない状況であることが指摘されている。今後さらなる高齢化の進展や人口減少に対応するため、将来の医療需要を見据えながら必要な看護職を確保する必要がある

としており、看護職確保対策の一つである県内看護職の養成については、新たな大学の開設を数値目標設定の考え方としている。

以上の状況から、本学科の養成する人材は、和歌山県における今後の少子化・高齢化対策の中で必要となる看護師の需要に応えるものであると考える。

## ウ 第三者機関による人材需要の見通し調査結果の概要【資料 12】

### I. アンケート調査の概要

本学科卒業生の採用ニーズを客観的に捉えるため、就職が想定される和歌山県を主とした地域の医療関連施設等を対象に人材需要の見通し調査を第三者機関に依頼してアンケート調査を実施した。調査概要は以下のとおりである。

|      |   |
|------|---|
| 調査目的 | 宝塚医療大学が令和 4（2022）年度に設置構想中の「和歌山保健医療学部看護学科（仮称）」【以下、本学科と記す】における人材需要の見通しを第三者機関によりアンケート調査を用いて計ること。   |
| 調査対象 | 和歌山県内の医療機関・介護・福祉施設に一部大阪府下および周辺他県の医療機関を加えた計 632 ヶ所を対象とした。  |
| 調査内容 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 問 1～5：回答機関（施設等）の基本情報（種別、所在地、看護師の従事状況・2020 年度採用状況・充足状況）</li> <li>・ 問 6：卒業学校種別の新卒生採用意向</li> <li>・ 問 7：本学科卒業生に対する採用意向</li> <li>・ 問 8：採用可能と思われる人数</li> <li>・ 問 9：本学科に対する意見・要望</li> <li>・ 問 10：病院奨学金に制度への協力意向</li> <li>・ 問 11：問 10 で「協力したい」と回答した者に対する連絡先情報の提供（任意回答）</li> </ul> <p>以上、全 11 問で主に選択肢式。一部記述を含む。</p> |
| 調査時期 | 令和 2（2020）年 11 月～12 月   |
| 調査方法 | 調査対象先の人事・採用担当者宛に依頼状・アンケート調査用紙および説明概要プリント各 1 部・返送用封筒を送付した。ご協力いただける場合、回答済のアンケート調査用紙をご返送いただいた。   |
| 回収件数 | 有効回答数 134 件（配布 632 件に対し、回収率 21.2%）  |

### II. 調査結果のポイント

- ・ 回答医療機関等のうち病院と診療所の 2 種の合計で全体の 45.6%となった
- ・ 回答医療機関等 134 ヶ所の所在地は和歌山県が 78 件（全体の 58.2）%、ついで大阪府が 41 件（同 30.6%）となった
- ・ 看護師の充足状況については、不足状態にあるという回答の合計が全体の 54.5%、「過剰である」との回答は 1 ヶ所のみであった
- ・ 今後の看護師の新卒採用方針における養成学校の種別については、86.6%が「人材次第なので、特にこだわらない」と回答した
- ・ 本学科卒業生を「採用したい」と回答した医療機関等は 58 ヶ所（全体の 43.3%）で、具体的な採用人数回答の集計は 108 人となった

### III. アンケート結果から類推される人材需要の見通し

#### 「採用意志」と「採用可能人数」の関係

本学科の卒業生の採用については、58ヶ所（全体の43.3%）が「採用したい」と回答しており、本学科の定員50人を超える結果となった。また「わからない」との回答は67ヶ所（同50.0%）であった。「採用したい」と回答した58ヶ所から示された具体的な採用可能人数の合計だけでも108人となり、本学科の定員50人の2倍を上回る結果となっている。さらに採用可能人数を無回答としている医療機関等においても、卒業生採用の可能性は高いと考えられ、それらの医療機関等は11ヶ所ある。以上の結果および本調査の回収率等も勘案すると本学科卒業生の人材需要については十分なものがあると考えられる。

【資料 12】 和歌山保健医療学部看護学科 人材需要の見通し報告書

## 学生確保の見通し等を記載した書類 別添資料 目次

|       |                                   |     |
|-------|-----------------------------------|-----|
| 資料 1  | 看護師養成大学の募集状況                      | P2  |
| 資料 2  | 和歌山県内の高校卒業者数と進学状況の推移              | P3  |
| 資料 3  | 和歌山県内の高校卒業者数と看護師養成課程進学状況の推移       | P4  |
| 資料 4  | 18歳人口の将来推計【全国 近畿 和歌山】             | P5  |
| 資料 5  | 近隣競合大学 一般選抜募集状況                   | P6  |
| 資料 6  | 近隣競合大学 入学・在籍状況                    | P7  |
| 資料 7  | 宝塚医療大学和歌山保健医療学部看護学科 学生確保の見通し調査報告書 | P8  |
| 資料 8  | 近隣競合私立大学 初年度納付金                   | P23 |
| 資料 9  | 看護師就業数の推移                         | P24 |
| 資料 10 | ナースセンターにおける都道府県別求人倍率              | P25 |
| 資料 11 | 看護職員需給推計                          | P26 |
| 資料 12 | 宝塚医療大学和歌山保健医療学部看護学科 人材需要の見通し調査報告書 | P27 |

【資料1】

看護師養成系大学の募集状況

【全国】

|             | 学校数 | 入学定員数<br>(A) | 志願者数<br>(B) | 受験者数<br>(C) | 合格者数   | 入学者数<br>(D) | 志願倍率<br>(B/A) | 実質倍率<br>(C/D) | 充足率<br>(D/A) |
|-------------|-----|--------------|-------------|-------------|--------|-------------|---------------|---------------|--------------|
| 平成27年       | 249 | 21,034       | 127,632     | 116,903     | 39,861 | 22,512      | 6.1           | 5.2           | 107.0%       |
| 平成28年       | 255 | 21,619       | 131,868     | 120,796     | 41,164 | 23,106      | 6.1           | 5.2           | 106.9%       |
| 平成29年       | 255 | 22,658       | 137,438     | 126,497     | 43,171 | 24,007      | 6.1           | 5.3           | 106.0%       |
| 平成30年       | 280 | 23,840       | 148,577     | 136,415     | 45,558 | 25,048      | 6.2           | 5.4           | 105.1%       |
| 平成31年(令和元年) | 288 | 24,695       | 148,359     | 135,913     | 47,352 | 25,619      | 6.0           | 5.3           | 103.7%       |
| 平均          | 265 | 22,769       | 138,775     | 127,305     | 43,421 | 24,058      | 6.1           | 5.3           | 105.7%       |
| 増加          | 39  | 3,661        | 20,727      | 19,010      | 7,491  | 3,107       |               |               |              |

【和歌山県】

|             | 学校数 | 入学定員数<br>(A) | 志願者数<br>(B) | 受験者数<br>(C) | 合格者数 | 入学者数<br>(D) | 志願倍率<br>(B/A) | 実質倍率<br>(C/D) | 充足率<br>(D/A) |
|-------------|-----|--------------|-------------|-------------|------|-------------|---------------|---------------|--------------|
| 平成27年       | 1   | 80           | 239         | 187         | 83   | 82          | 3.0           | 2.3           | 102.5%       |
| 平成28年       | 1   | 80           | 335         | 216         | 87   | 82          | 4.2           | 2.6           | 102.5%       |
| 平成29年       | 1   | 80           | 264         | 186         | 83   | 81          | 3.3           | 2.3           | 101.3%       |
| 平成30年       | 2   | 170          | 743         | 665         | 224  | 185         | 4.4           | 3.6           | 108.8%       |
| 平成31年(令和元年) | 2   | 170          | 774         | 677         | 255  | 180         | 4.6           | 3.8           | 105.9%       |
| 増加          | 1   | 90           | 535         | 490         | 172  | 98          |               |               |              |

出典：日本看護協会出会「看護関係統計資料集（平成27年～平成31年）」

## 【資料2】

### 和歌山県内の高校卒業生数と進学状況の推移

| 卒業年     | 卒業生数  | 進学者数   |          |            | 進学率    |          |            |
|---------|-------|--------|----------|------------|--------|----------|------------|
|         |       | 大学（学部） | 短期大学（本科） | 専修学校（専門課程） | 大学（学部） | 短期大学（本科） | 専修学校（専門課程） |
| 平成27年3月 | 9,102 | 3,731  | 560      | 1,729      | 41.0%  | 6.2%     | 19.0%      |
| 平成28年3月 | 8,904 | 3,853  | 518      | 1,620      | 43.3%  | 5.8%     | 18.2%      |
| 平成29年3月 | 8,986 | 3,819  | 533      | 1,502      | 42.5%  | 5.9%     | 16.7%      |
| 平成30年3月 | 8,739 | 3,705  | 461      | 1,580      | 42.4%  | 5.3%     | 18.1%      |
| 令和元年3月  | 8,715 | 3,779  | 414      | 1,522      | 43.4%  | 4.8%     | 17.5%      |

\* 全日制および定時制を卒業した人数

出所：学校基本調査

【資料3】

和歌山県内の高校卒業生数と看護師養成学校進学状況の推移

|             | 大学  |     |     | 専門学校（3年課程） |     |     | 短期大学・<br>県内外専門学校<br>（3年課程以外） |
|-------------|-----|-----|-----|------------|-----|-----|------------------------------|
|             | 県内  | 県外  | 計   | 県内         | 県外  | 計   |                              |
| 平成28年       | 59  | 114 | 173 | 265        | 93  | 358 | 22                           |
| 平成29年       | 60  | 114 | 174 | 253        | 118 | 371 | 5                            |
| 平成30年       | 155 | 82  | 237 | 245        | 99  | 344 | 16                           |
| 平成31年（令和元年） | 148 | 90  | 238 | 213        | 83  | 296 | 11                           |
| 増減（H28～H31） | 89  | -24 | 65  | -52        | -10 | -62 | -11                          |

和歌山県福祉保健部健康局医務課調査



【資料4】

18歳人口の将来推計【全国 近畿 和歌山】

|     |            | 2020年<br>令和2年 | 2021年<br>令和3年 | 2022年<br>令和4年 | 2023年<br>令和5年 | 2024年<br>令和6年 | 2025年<br>令和7年 | 2026年<br>令和8年 | 2027年<br>令和9年 | 2028年<br>令和10年 | 2029年<br>令和11年 | 2030年<br>令和12年 |
|-----|------------|---------------|---------------|---------------|---------------|---------------|---------------|---------------|---------------|----------------|----------------|----------------|
| 全国  | 人数         | 1,167,348     | 1,141,140     | 1,121,276     | 1,097,105     | 1,061,961     | 1,089,005     | 1,093,565     | 1,085,011     | 1,068,978      | 1,066,720      | 1,048,177      |
|     | 令和2年対比 (%) | 100.0         | 97.8          | 96.1          | 94.0          | 91.0          | 93.3          | 93.7          | 92.9          | 91.6           | 91.4           | 89.8           |
| 近畿  | 人数         | 195,001       | 190,286       | 185,178       | 181,531       | 175,417       | 179,067       | 179,636       | 178,463       | 174,576        | 174,133        | 171,669        |
|     | 令和2年対比 (%) | 100.0         | 97.6          | 95.0          | 93.1          | 90.0          | 91.8          | 92.1          | 91.5          | 89.5           | 89.3           | 88.0           |
| 和歌山 | 人数         | 9,283         | 8,809         | 8,607         | 8,126         | 7,930         | 7,938         | 7,930         | 7,944         | 7,622          | 7,494          | 7,579          |
|     | 令和2年対比 (%) | 100.0         | 94.9          | 92.7          | 87.5          | 85.4          | 85.5          | 85.4          | 85.6          | 82.1           | 80.7           | 81.6           |

出所 リクルート進学総研 18歳人口・進学率・残留率の推移2019年

【資料5】

近隣競合大学 一般選抜募集状況

| 大学名     | 学部名   | 学科名  | 所在地      | 2021<br>入学総<br>定員 | 平成28年(2016) |     |     |          | 平成29年(2017) |      |     |          | 平成30年(2018) |       |     |          | 平成31年(2019) |       |     |          | 令和2年(2020) |       |     |          |
|---------|-------|------|----------|-------------------|-------------|-----|-----|----------|-------------|------|-----|----------|-------------|-------|-----|----------|-------------|-------|-----|----------|------------|-------|-----|----------|
|         |       |      |          |                   | 志願          | 受験  | 合格  | 実質<br>倍率 | 志願          | 受験   | 合格  | 実質<br>倍率 | 志願          | 受験    | 合格  | 実質<br>倍率 | 志願          | 受験    | 合格  | 実質<br>倍率 | 志願         | 受験    | 合格  | 実質<br>倍率 |
| 和歌山県立医科 | 保健看護  | 保健看護 | 和歌山県和歌山市 | 80                | 274         | 155 | 52  | 3.0      | 191         | 113  | 48  | 2.4      | 141         | 101   | 49  | 2.1      | 223         | 143   | 48  | 3.0      | 195        | 129   | 49  | 2.6      |
| 東京医療保健  | 和歌山看護 | 看護   | 和歌山県和歌山市 | 90                |             |     |     |          |             |      |     |          | 369         | 335   | 70  | 4.8      | 355         | 339   | 85  | 4.0      | 225        | 204   | 110 | 1.9      |
| 大成学院    | 看護    | 看護   | 大阪府堺市美原区 | 80                | 145         | 145 | 32  | 4.5      | 246         | 246  | 32  | 7.7      | 194         | 194   | 53  | 3.7      | 165         | 165   | 53  | 3.1      | 203        | 203   | 25  | 8.1      |
| 四天王寺    | 看護    | 看護   | 大阪府羽曳野市  | 80                |             |     |     |          |             |      |     |          |             |       |     |          | 816         | 784   | 66  | 11.9     | 589        | 564   | 126 | 4.5      |
| 関西医療    | 保健看護  | 保健看護 | 大阪府泉南郡   | 90                | 608         | 563 | 92  | 6.1      | 726         | 669  | 82  | 8.2      | 931         | 867   | 112 | 7.7      | 776         | 744   | 104 | 7.2      | 643        | 609   | 127 | 4.8      |
| 合計      |       |      |          |                   | 1027        | 863 | 176 | 4.9      | 1163        | 1028 | 162 | 6.3      | 1,635       | 1,497 | 284 | 5.3      | 2,335       | 2,175 | 356 | 6.1      | 1,855      | 1,709 | 437 | 3.9      |

出典:旺文社蛭雪時代 8月臨時増刊号(2016年~2020年)

【資料6】

近隣競合大学 入学・在籍状況

| 大学名     | 学部名   | 学科名  | 所在地      | 入学定員 | 入学者 | 入学定員<br>充足率 | 年度   | 収容定員 | 在籍者数 | 収容定員<br>充足率 | 年度   |
|---------|-------|------|----------|------|-----|-------------|------|------|------|-------------|------|
| 和歌山県立医科 | 保健看護  | 保健看護 | 和歌山県和歌山市 | 80   | 81  | 1.01        | R2年度 | 320  | 324  | 1.01        | R2年度 |
| 東京医療保健  | 和歌山看護 | 看護   | 和歌山県和歌山市 | 90   | 104 | 1.16        | R2年度 | 270  | 303  | 1.12        | R2年度 |
| 太成学院    | 看護    | 看護   | 大阪府堺市美原区 | 80   | 91  | 1.14        | R2年度 | 320  | 368  | 1.15        | R2年度 |
| 四天王寺    | 看護    | 看護   | 大阪府羽曳野市  | 80   | 84  | 1.05        | R2年度 | 160  | 165  | 1.03        | R2年度 |
| 関西医療    | 保健看護  | 保健看護 | 大阪府泉南郡   | 90   | 93  | 1.03        | R2年度 | 360  | 392  | 1.09        | R2年度 |
|         |       |      |          | 420  | 453 | 1.08        | /    | 1430 | 1552 | 1.09        | /    |
|         |       |      |          | 84   | 91  | -           |      | 286  | 310  | -           |      |

出典：各大学ホームページ情報公開より

**【資料 7】**

宝塚医療大学

和歌山保健医療学部看護学科（仮称）

学生確保の見通し調査

**【設置構想についての高校生アンケート調査】**

報告書

## 目次

### 学生確保の見通し調査【設置構想についての高校生アンケート調査】結果

- |                                    |   |
|------------------------------------|---|
| 1. 「設置構想についての高校生アンケート調査」 概要        | 4 |
| 2. 「設置構想についての高校生アンケート調査」 集計結果      | 5 |
| 3. 「設置構想についての高校生アンケート調査」 集計結果のポイント | 7 |

### 添付資料

- |                             |    |
|-----------------------------|----|
| 【別添資料】「設置構想についての高校生アンケート調査」 | 12 |
|-----------------------------|----|

## **学生確保の見通し調査**

**【設置構想についての高校生アンケート調査】**

### **結 果**

## 1. 「設置構想についての高校生アンケート調査」概要

|      |  |
|------|--|
| 調査目的 | 宝塚医療大学が 2022 年 4 月に設置構想中の「和歌山保健医療学部 看護学科（仮称）」【以下、当該学科と記す】における学生募集のニーズを第三者機関によりアンケート調査を用いて計ること。   |
| 調査対象 | 2022 年度大学入試を受験する可能性が最も高い現高校 2 年生（2022 年 3 月卒業予定者）をアンケートの対象とした。当該学科の学生確保の基盤となる和歌山県中心に通学利便性により大阪府南部および周辺他県を含め、大学進学実績等も考慮して抽出した高校にアンケート調査実施を依頼し 5,119 件の回答を得た。  |
| 調査内容 | <ul style="list-style-type: none"> <li>● 問 1～4：回答者の基本情報（居住地、性別、高校卒業後の希望進路など）</li> <li>● 問 5：大学受験の際に検討している入試形態</li> <li>● 問 6：当該学科の受験意欲</li> </ul> 問 7～9：当該学科への入学意欲と併願先の大学等、当該学科を受験したい理由（問 6 で「受験したい」とした者のみ回答対象）<br>以上、全 9 問ですべて選択肢式。 |
| 調査時期 | 2020 年 11 月～2020 年 12 月  |
| 調査方法 | アンケート調査実施の了承が得られた高校にアンケート用紙及び概要説明プリント（必要部数）を送付。教職員から調査対象者にアンケート用紙等を配布の上、10 分程度の回答時間を設け、その場で回収いただいた。  |
| 回収件数 | 有効回答数 5,119 件  |

→ 配布した「設置構想についての高校生アンケート調査」用紙は 12 ページ【別添資料】参照。

## 2. 「設置構想についての高校生アンケート調査」集計結果

※「構成比」(%) はいずれも、小数点第二位を四捨五入。

問 1 あなたが現在お住まいの都道府県をお答えください。(あてはまるものに1つにマーク)

| 選択項目 |      | 回答数   | 構成比    |
|------|------|-------|--------|
| 1.   | 和歌山県 | 3,821 | 74.6%  |
| 2.   | 大阪府  | 1,184 | 23.1%  |
| 3.   | 奈良県  | 30    | 0.6%   |
| 4.   | 三重県  | 55    | 1.1%   |
| 5.   | その他  | 26    | 0.5%   |
|      | 無回答  | 3     | 0.1%   |
| 合計   |      | 5,119 | 100.0% |

問 2 あなたの性別をお答えください。(あてはまるもの1つにマーク)

| 選択項目 |     | 回答数   | 構成比    |
|------|-----|-------|--------|
| 1.   | 男性  | 2,583 | 50.5%  |
| 2.   | 女性  | 2,505 | 48.9%  |
|      | 無回答 | 31    | 0.6%   |
| 合計   |     | 5,119 | 100.0% |

問 3 高校卒業後の希望進路についてお答えください。(最もあてはまるもの1つにマーク)

| 選択項目 |         | 回答数   | 構成比    |
|------|---------|-------|--------|
| 1.   | 進学      | 4,030 | 78.7%  |
| 2.   | 就職      | 560   | 10.9%  |
| 3.   | 現時点では未定 | 506   | 9.9%   |
|      | 無回答     | 23    | 0.4%   |
| 合計   |         | 5,119 | 100.0% |

問 4 あなたが関心のある学問分野をお答えください。(あてはまるものにすべてにマーク)

| 選択項目 |                                   | 回答数   | 構成比   |
|------|-----------------------------------|-------|-------|
| 1.   | 保健衛生学(看護学、臨床検査学、リハビリ、放射線など)       | 1,125 | 22.0% |
| 2.   | 人文科学(文学、史学、哲学、心理学、外国語学など)         | 947   | 18.5% |
| 3.   | 社会科学(経営学・商学、経済学、法学・政治学、社会学など)     | 1,130 | 22.1% |
| 4.   | 理学・工学(情報学、建築学、数学、物理学、化学、生物学、工学など) | 1,049 | 20.5% |
| 5.   | 農学(農学、農業経済学、林学、水産学など)             | 275   | 5.4%  |
| 6.   | 医学・歯学・薬学                          | 539   | 10.5% |
| 7.   | 家政学(生活科学、食物学、住居学、被服学など)           | 385   | 7.5%  |



|    |                   |     |       |
|----|-------------------|-----|-------|
| 8. | 教育学・保育            | 854 | 16.7% |
| 9. | 芸術学(音楽、デザイン、美術など) | 700 | 13.7% |
| 10 | その他               | 858 | 16.8% |

※問 4 は複数回答項目のため、回答数は延べ。各構成比 = 回答数 ÷ 5,119 人

問 5 あなたが大学受験の際に利用を検討している入試形態をお答えください。(あてはまるものすべてにマーク)

| 選択項目 |         | 回答数   | 構成比   |
|------|---------|-------|-------|
| 1.   | 一般選抜    | 3,143 | 61.4% |
| 2.   | 学校推薦型選抜 | 1,968 | 38.4% |
| 3.   | 総合型選抜   | 753   | 14.7% |
| 4.   | その他     | 829   | 16.2% |

※問 5 は複数回答項目のため、回答数は延べ。各構成比 = 回答数 ÷ 5,119 人

以降は宝塚医療大学「和歌山保健医療学部 看護学科（仮称）」の概要をご覧の上でお答えください。

問 6 あなたは宝塚医療大学が設置構想中の「和歌山保健医療学部 看護学科（仮称）」を受験したいと思いますか。(あてはまるもの 1 つにマーク)

| 選択項目 |       | 回答数   | 構成比    |
|------|-------|-------|--------|
| 1.   | 受験したい | 325   | 6.3%   |
| 2.   | 受験しない | 4,794 | 93.7%  |
|      | 無回答   | 0     | 0.0%   |
| 合計   |       | 5,119 | 100.0% |

問 7～9 は、問 6 で「受験したい」とした者が回答対象である。

問 7 あなたは宝塚医療大学が設置構想中の「和歌山保健医療学部 看護学科（仮称）」に合格した場合、入学したいと思いますか。(あてはまるもの 1 つにマーク)

| 選択項目 |                            | 回答数 | 構成比    |
|------|----------------------------|-----|--------|
| 1.   | 合格した場合、入学したい               | 119 | 36.6%  |
| 2.   | 合格した場合、併願先の結果によっては入学を検討したい | 206 | 63.4%  |
|      | 無回答                        | 0   | 0.0%   |
| 合計   |                            | 325 | 100.0% |

問 8 は、問 7 で「合格した場合、併願先の結果によって入学を検討したい」とした者が回答対象である。

問 8 あなたが併願先として検討中の進路をお答えください。(あてはまるものすべてにマーク)

| 選択項目 |                    | 回答数 | 構成比   |
|------|--------------------|-----|-------|
| 1.   | 他大学の看護系学部・学科       | 129 | 62.6% |
| 2.   | 短期大学・専門学校の看護系学部・学科 | 50  | 24.3% |

|    |                              |    |       |
|----|------------------------------|----|-------|
| 3. | 宝塚医療大学 和歌山保健医療学部 リハビリテーション学科 | 26 | 12.6% |
| 4. | 他大学の他の医療系学部・学科               | 36 | 17.5% |
| 5. | 短期大学・専門学校などの医療系学部・学科         | 13 | 6.3%  |
| 6. | その他                          | 21 | 10.2% |

※問 8 は複数回答項目のため、回答数は延べ。各構成比＝回答数 ÷206 人（問 7 で 2 を選択した者）

問 9 あなたが宝塚医療大学が設置構想中の「和歌山保健医療学部 看護学科（仮称）」を「受験したい」とした理由をお答えください。（あてはまるものすべてにマーク）

|    | 選択項目             | 回答数 | 構成比   |
|----|------------------|-----|-------|
| 1. | 学びの内容に魅力を感じたから   | 61  | 18.8% |
| 2. | 医療系の資格取得を考えているから | 177 | 54.5% |
| 3. | 学費が安いから          | 23  | 7.1%  |
| 4. | 通学が便利だから         | 105 | 32.3% |
| 5. | 和歌山県での就職を考えているから | 78  | 24.0% |
| 6. | その他              | 27  | 8.3%  |

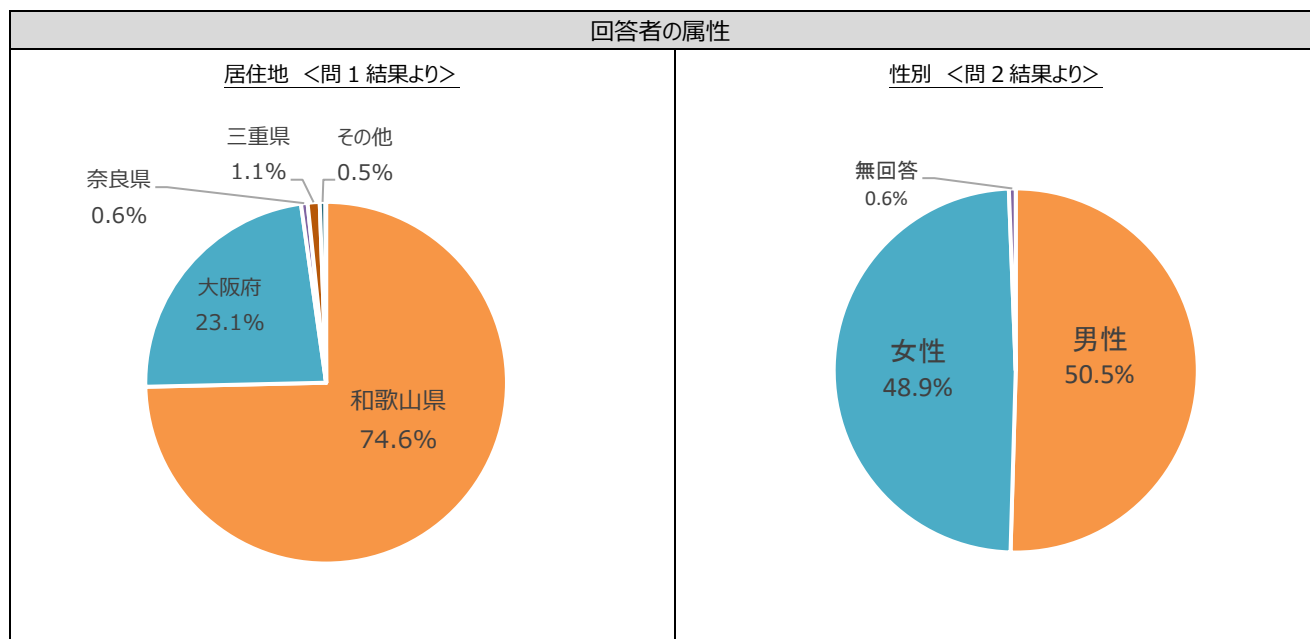
※問 9 は複数回答項目のため、回答数は延べ。各構成比＝回答数 ÷325 人（問 6 で 1 を選択した者）

### 3. 「設置構想についての高中生アンケート調査」集計結果のポイント

※「構成比」（％）はいずれも、小数点第二位を四捨五入。

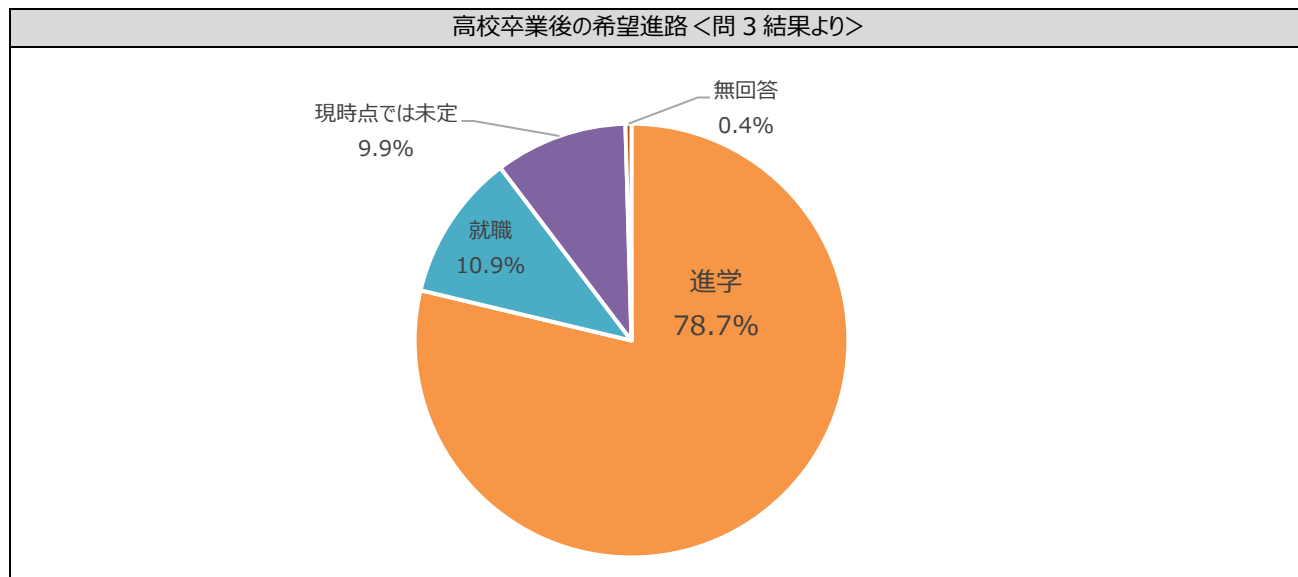
● 回答者の居住地は和歌山県、大阪府の合計で 97.7%を占め、性別は男性が女性を若干上回った。

本調査において、有効回答 5,119 件の集計を行った結果、回答者の居住地については、当該学科が所在する「和歌山県」が 3,821 人（全体の 74.6%）で最も多かった。ついで「大阪府」の 1,184 人（同 23.1%）となっており、この 2 府県の合計が全体の 97.7%となり回答者の大半を占める結果となった。性別については、「男性」が 2,583 人（同 50.5%）、「女性」が 2,505 人（同 48.9%）と男性が若干多くなっている



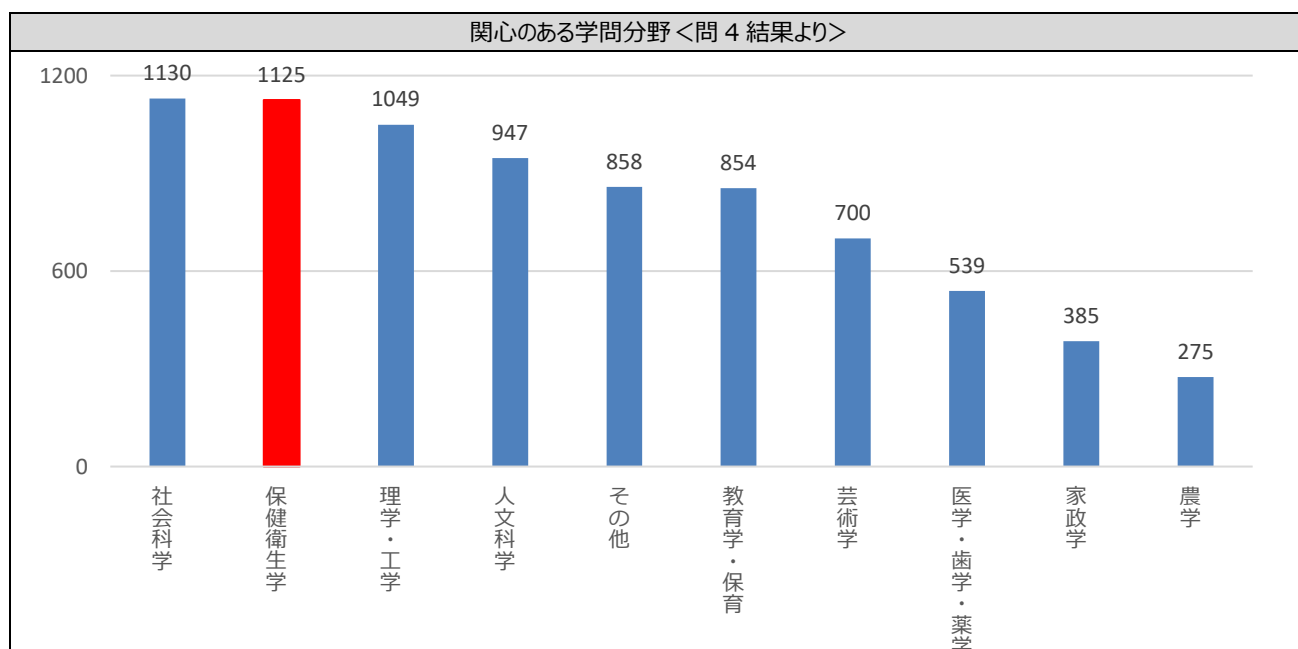
● 高校卒業後の希望進路は回答者の 8 割近くが進学を選択した。

高校卒業後の希望進路については、「進学」を選択したものが 4,030 人（全体の 78.7%）で最も多かった。「就職」は 560 人（同 10.9%）となっており、「現時点では未定」とする回答も 506 人（同 9.9%）存在する。



● 関心のある学問分野の順位は上から「社会科学」「保健衛生学」「理学・工学」の順となっている。

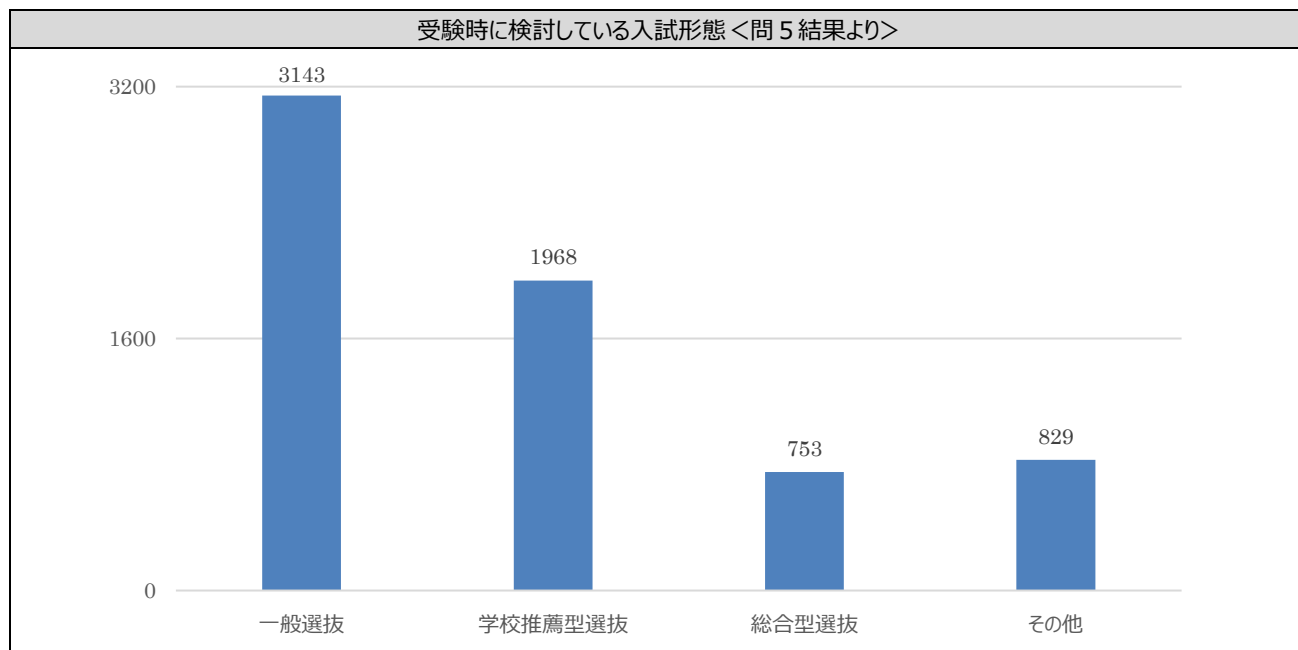
関心のある学問分野については、「社会科学」が最も多く 1,130 人（回答者の 22.1%）が選択していた。当該学科を含む「保健衛生学」は 1,125 人（22.0%）とそれに次いで 2 番目となっている。ついで「理学・工学」の 1,049 人（同 20.5%）となっている。これら上位 3 分野の選択者は回答者の 20%を超えている。（複数回答可）



● 受験時に検討している入試形態では 6 割を超える回答者が一般選抜を選択している。

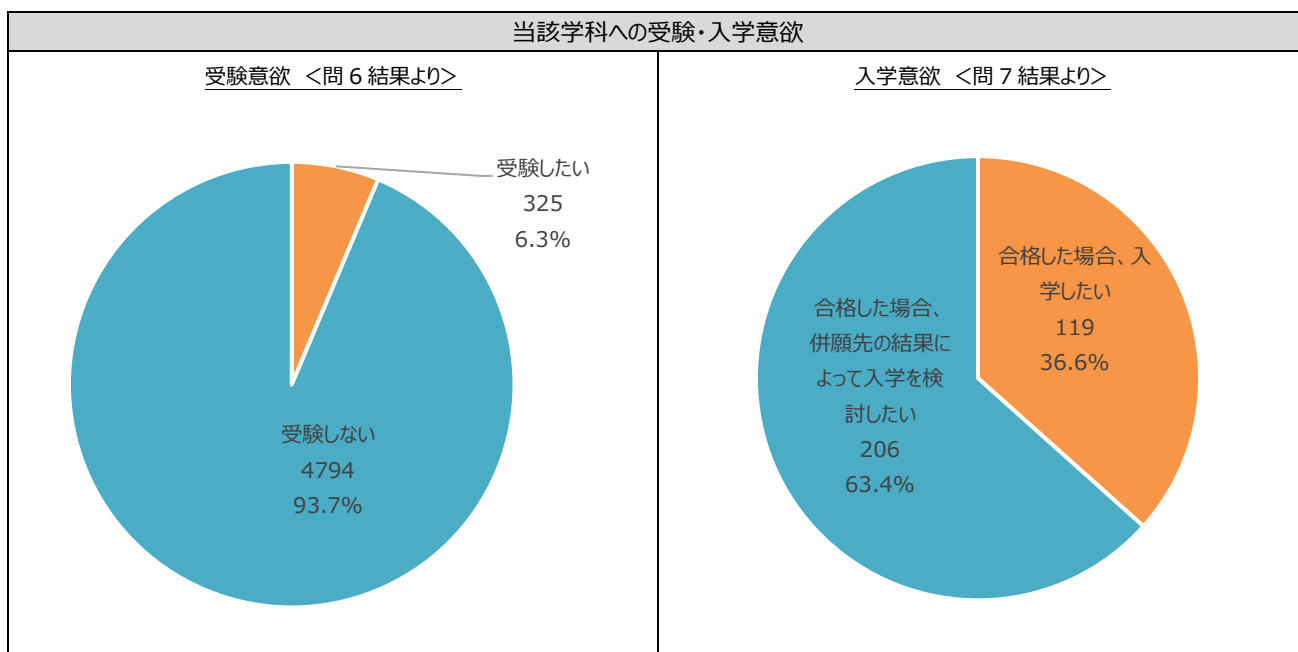
大学受験時に検討している入試形態については、複数回答可としており、3,143 人（回答者の 61.4%）が一般選抜を選択しており最も多かった。学校推薦型選抜は 1,968 人（同 38.4%）で総合型選抜は 753 人（同 14.7%）と最も

少数となっている。(複数回答可)



● 当該学科については 325 人が「受験したい」と回答し、そのうち 119 人が「入学したい」と回答した。

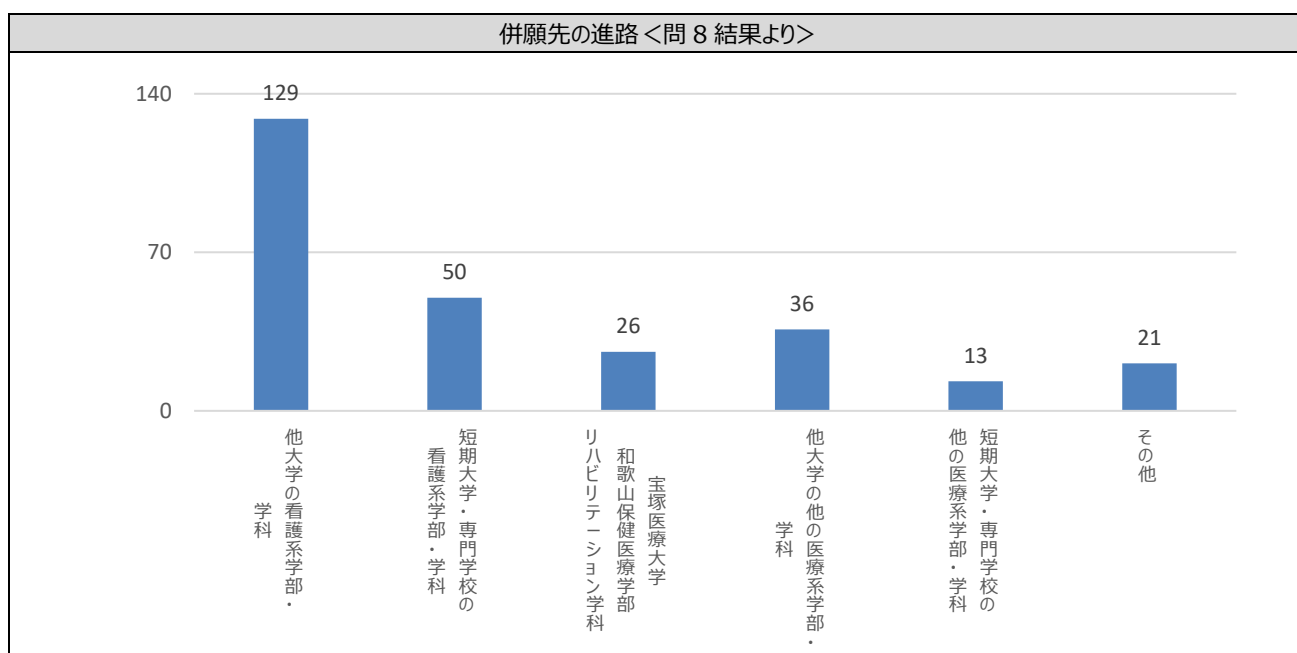
当該学科の概要を示し、受験・入学意欲について回答を求めた。その結果、325 人（全体の 6.3%）が当該学科を「受験したい」と回答した。それら 325 人に入学意欲を問う設問では、強い入学意欲をもつと考えられる「合格した場合、入学したい」とする回答は 119 人（上記 325 人の 36.6%）であった。また「合格した場合、併願先の結果によっては入学を検討したい」とする回答は 206 人（同 63.4%）となった。



● 併願先の進路は「他大学の看護系学部・看護学科」が 62.6%で最多となった。

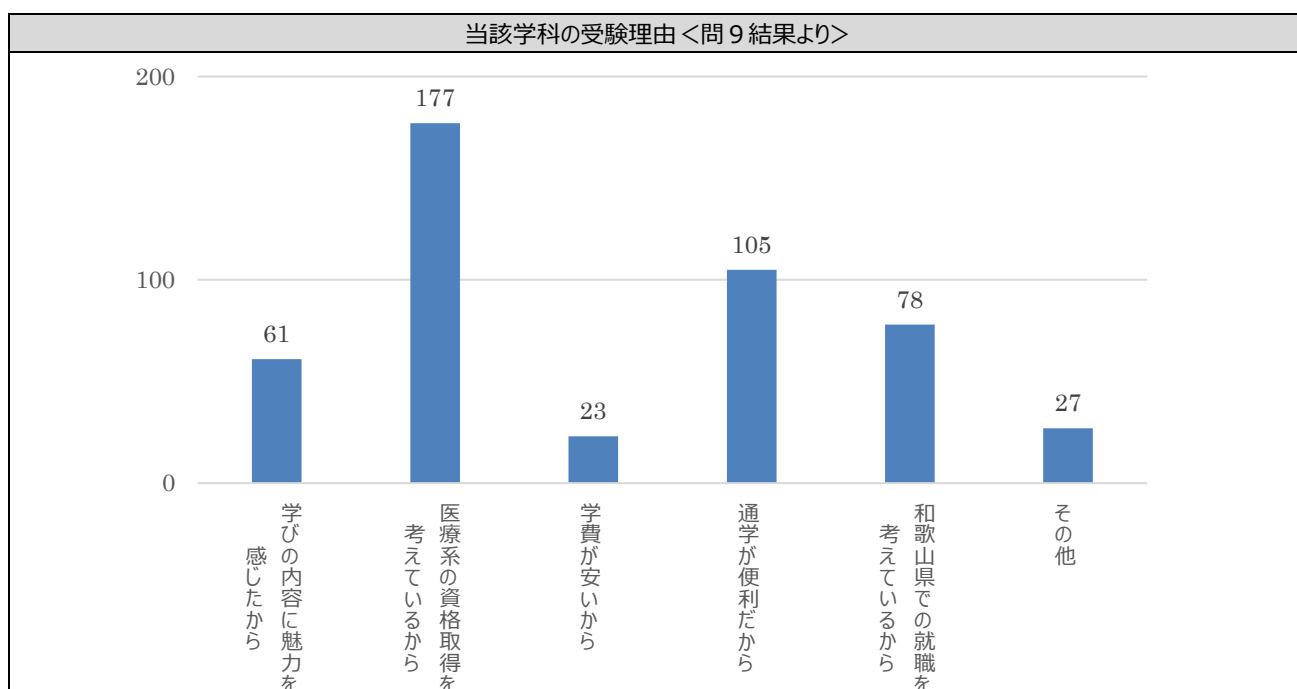
当該学科への入学について、「合格した場合、併願先の結果によっては入学を検討したい」としている 206 人が併願先として検討している進路は「他大学の看護系学部・看護学科」が最も多く 129 人（回答者の 62.6%）が選択していた。「短

期大学・専門学校の看護系学部・学科」が 50 人（同 24.3%）でそれに次いでおり、4 年制大学志向の高さが現れていると考えられる（複数回答可）。



- 当該学科の受験希望理由は上位から「医療系の資格取得」、「通学の利便性」、「和歌山県内での就職」の3項目となった。

当該学科を「受験したい」とした理由は、「医療系の資格取得を考えているから」が最も多く 177 人（回答者の 54.5%）が選択しており、高校生の資格志向の根強さが伺われる結果となった。ついで「通学が便利だから」105 人（同 32.3%）、「和歌山県での就職を考えているから」78 人（同 24.0%）の順になっており、当該学科の和歌山県内におけるニーズの高さが伺える結果となった。（複数回答可）



● 受験・入学意欲と入学希望専攻の関係および学生確保の見通し。

当該学科の入学定員は 50 名と構想している。本調査においては、前記入学定員 50 名に対して 6 倍を超える 325 人が当該学科を「受験したい」と回答した。それら 325 人についての入学意欲を示す回答状況は下表の通りである。強い入学意欲を持つと考えられる「合格した場合、入学したい」との回答のみで 119 人と入学定員の 50 名を大きく上回る結果となっている。

\* 当該学科を「受験したい」と回答したものの入学意欲

| 総計（受験したい） |       | 合格した場合、入学したい |      | 合格した場合、併願先の結果によっては入学を検討したい |      |
|-----------|-------|--------------|------|----------------------------|------|
| 人数        | 構成比   | 人数           | 構成比  | 人数                         | 構成比  |
| 325       | 100.0 | 119          | 36.6 | 206                        | 63.4 |

さらに当該学科の学生募集活動の中心である和歌山県内における受験・入学意欲を持つ高校生の状況を確認すべく、次の条件でクロス集計を行った。その結果居住地を「和歌山県」かつ卒業後の希望進路を「進学」とした者のなかで「受験したい」と回答した者は 246 人であった。それら 246 人について入学意欲のクロス集計を行ったところ、結果は下記の通りとなった。

\* 居住地を「和歌山県」、卒業後の希望進路を「進学」と回答したものの受験・入学意欲

| 総計（受験したい） |       | 合格した場合、入学したい |      | 合格した場合、併願先の結果によっては入学を検討したい |      |
|-----------|-------|--------------|------|----------------------------|------|
| 人数        | 構成比   | 人数           | 構成比  | 人数                         | 構成比  |
| 246       | 100.0 | 85           | 34.6 | 161                        | 65.4 |

上記の通り、クロス集計においても「受験したい」との回答は 246 人と定員の 5 倍近くに及んでいる。さらに、強い入学意欲を持つと考えられる「合格した場合、入学したい」との回答だけでも 85 人と定員を上回っており、入学の可能性のある「合格した場合、併願先の結果によっては入学を検討したい」との回答も 161 人に登っている。

以上の回答結果および本調査を実施していない高校にも当該学科への入学意欲を持つ者が潜在する可能性があることなどを勘案すると、当該学科が入学定員を確保することは十分可能であると思われる。

**【別添資料】**

「設置構想についての高校生アンケート調査」



# 宝塚医療大学

## 和歌山保健医療学部看護学科設置構想についての高校生アンケート調査 (対象：2020年度現在、高校2年生のみなさん)

宝塚医療大学は2022年4月に、和歌山保健医療学部看護学科の開設を構想しています。  
 本学ではこのアンケート調査を通して、2022年度に大学進学時期を迎える現高校2年生の皆さんからご意見をお聞きし、構想内容に反映したいと考えています。回答いただいた皆さんから得られた情報は宝塚医療大学の新学科設置構想に係る統計資料としてのみ活用いたします。  
 アンケート調査へのご協力を、よろしく願いたします。  
 ※このアンケート調査は宝塚医療大学から委託された第三者機関（株式会社高等教育総合研究所）が実施しています。

記入例を参考にご回答ください。



問1 あなたが現在お住まいの都道府県をお答えください。（あてはまるもの1つにマーク）

- 和歌山県     大阪府     奈良県     三重県     その他

問2 あなたの性別をお答えください。（あてはまるもの1つにマーク）

- 男性     女性

問3 あなたの高校卒業後の希望進路をお答えください。（最もあてはまるもの1つにマーク）

- 進学     就職     現時点では未定

問4 あなたが関心のある学問分野をお答えください。（あてはまるものすべてにマーク）

- 保健衛生学(看護学、臨床検査学、リハビリ、放射線など)  
 人文科学(文学、史学、哲学、心理学、外国語学など)  
 社会科学(経営学・商学、経済学、法学・政治学、社会学など)  
 理学・工学(情報学、建築学、数学、物理学、化学、生物学、工学など)  
 農学(農学、農業経済学、林学、水産学など)  
 医学・歯学・薬学  
 家政学(生活科学、食物学、住居学、被服学など)  
 教育学・保育  
 芸術学(音楽、デザイン、美術など)  
 その他

問5 あなたが大学受験の際に利用を検討している入試形態をお答えください。（あてはまるものすべてにマーク）

- 一般選抜     学校推薦型選抜     総合型選抜     その他

次のページ以降は宝塚医療大学「和歌山保健医療学部 看護学科（仮称）」概要をご覧の上でお答えください。







問6 あなたは宝塚医療大学が設置構想中の「和歌山保健医療学部 看護学科（仮称）」を受験したいと思いますか。（あてはまるもの1つにマーク）

- 受験したい →問7～9にお答えください。  
 受験しない →設問は以上となります。ご協力ありがとうございました。

問7 あなたは宝塚医療大学が設置構想中の「和歌山保健医療学部 看護学科（仮称）」に合格した場合、入学したいと思いますか。（あてはまるもの1つにマーク）

- 合格した場合、入学したい  合格した場合、併願先の結果によって入学を検討したい

**問8は問7で「合格した場合、併願先の結果によって入学を検討したい」と回答した方のみお答えください**

問8 あなたが併願先として検討中の進路をお答えください。（あてはまるものすべてにマーク）

- 他大学の看護系学部・学科  
 短期大学・専門学校の看護系学部・学科  
 宝塚医療大学 和歌山保健医療学部 リハビリテーション学科  
 他大学の他の医療系学部・学科  
 短期大学・専門学校の他の医療系学部・学科  
 その他

問9 あなたが宝塚医療大学が設置構想中の「和歌山保健医療 看護学科（仮称）」を「受験したい」とした理由をお答えください。（あてはまるものすべてにマーク）

- 学びの内容に魅力を感じたから  医療系の資格取得を考えているから  学費が安いから  
 通学が便利だから  和歌山県での就職を考えているから  その他

**質問は以上となります。ご協力いただき、ありがとうございました。**



学科の概要

開設場所：和歌山市西庄1107-26  
 修業年限：4年  
 入学定員：50名（収容定員200名）  
 取得学位：学士（看護学）  
 育成する人材：豊かな人間性と幅広い教養、高い倫理観とコミュニケーション能力、理論的思考力、研究する旺盛な意識を備え、地域社会の保健医療、福祉の向上に貢献する看護職を育成する。  
 取得可能な資格：看護師（国家試験受験資格）

学科の特色

- ◆ 地域医療の中核を担う看護師を養成  
 在宅看護など地域包括ケアシステムに対応するスキルを身につけ、多様化する医療ニーズに答えることのできる看護師を育成します。また、1年次には「わかやま未来学」を開講し、和歌山県の医療現場が抱える問題点や、地域で求められている看護師像を学びます。
- ◆ リハビリテーション学科との連携によりチーム医療を学ぶ  
 共通科目の設置等により併設するリハビリテーション学科と連携しチーム医療での各専門職の役割を学び医療現場で不可欠なコミュニケーション能力を養い、変化と多様性に富む地域社会に貢献できる看護実践能力を身につけます。
- ◆ 和歌山県および和歌山県病院協会の全面的協力により豊富な臨床実習施設を確保  
 和歌山県および和歌山県病院協会の協力のもと、病院や訪問看護サービス、高齢者介護施設など、看護師が必要とされる様々な場所で実習経験を積むことで、卒業後即戦力となる実力を身につけることができます。
- ◆ 学びをサポートする本学独自の奨学金制度  
 経済的な支援の必要な学生を対象とした病院奨学金、成績優秀者奨学金、下宿学生支援奨学金を独自で用意。このほか、日本学生支援機構の奨学金、修学支援奨学金が利用可能です。

卒業後の進路

- 大学・総合病院
- 診療所
- 高齢者介護施設
- 訪問看護サービス
- 大学院進学 等

本学へのアクセス

- 県道（西脇・梅原線）西へ  
 → グリーン団地横・西脇中学校横（信号）右折れ  
 → 八幡台小学校に沿って県道（木本・岬線）を北へ700m
- 路線バス「市駅」→「ふれあいの郷」下車すぐ
- 通学バス「市駅」→「JR和歌山駅」→学校

初年時納入金（他大学を含む）

| 大学       | 学部・学科              | 入学金     | 授業料       | 施設管理費等  | 計         |
|----------|--------------------|---------|-----------|---------|-----------|
| 宝塚医療大学   | 和歌山保健医療学部 看護学科（仮称） | 300,000 | 1,000,000 | 450,000 | 1,750,000 |
| 東京医療保健大学 | 和歌山看護学部 看護学科       | 300,000 | 1,000,000 | 450,000 | 1,750,000 |
| 関西医療大学   | 保健看護学部 保健看護学科      | 200,000 | 1,200,000 | 400,000 | 1,800,000 |
| 四天王寺大学   | 看護学部 看護学科          | 300,000 | 1,200,000 | 360,000 | 1,860,000 |

※各大学の学費は各大学ホームページ掲載情報（令和2年6月時点）に基づきます  
 ※設置構想中のため、学部・学科名称、定員、取得できる免許・資格、内容、学費などは変更となる場合があります。

## 【資料8】

### 近隣競合私立大学 初年度納付金

| 大学名    | 学部名     | 学科名    | 入学金     | 授業料       | 施設管理費等  | 計         |
|--------|---------|--------|---------|-----------|---------|-----------|
| 宝塚医療   | 和歌山保健医療 | 看護（仮称） | 300,000 | 1,000,000 | 450,000 | 1,750,000 |
| 東京医療保健 | 和歌山看護   | 看護     | 300,000 | 1,000,000 | 450,000 | 1,750,000 |
| 太成学院   | 看護      | 看護     | 250,000 | 970,000   | 618,000 | 1,838,000 |
| 四天王寺   | 看護      | 看護     | 300,000 | 1,200,000 | 360,000 | 1,860,000 |
| 関西医療   | 保健看護    | 保健看護   | 200,000 | 1,200,000 | 400,000 | 1,800,000 |

出典：各大学の学費は各大学ホームページ掲載情報（令和2年度6月時点）に基づきます

【資料9】

看護師就業者数の推移

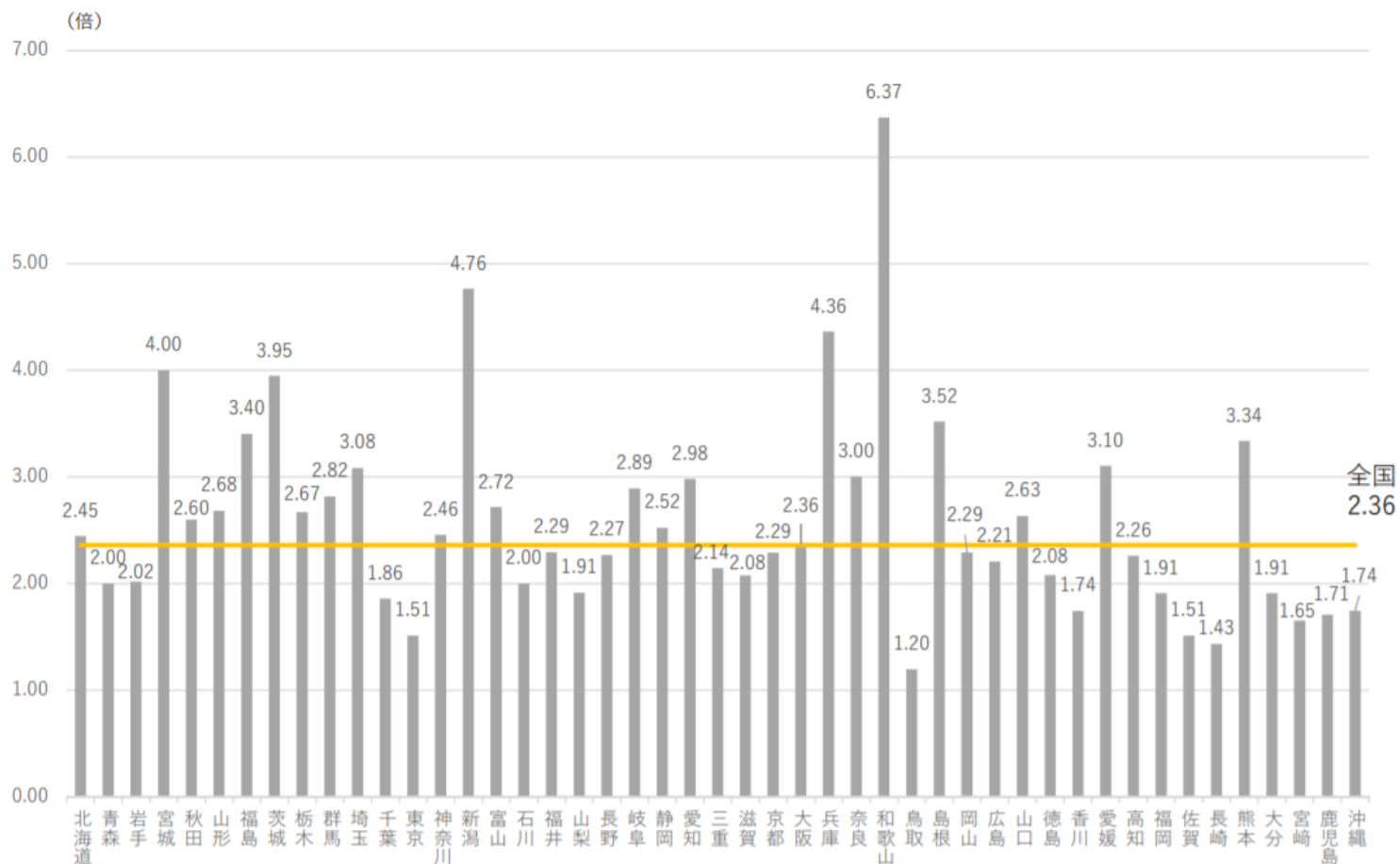
| 年次     | 総数        | 前年度との<br>比較増減 | 指数    |
|--------|-----------|---------------|-------|
| 平成20年末 | 918,263   | 35,444        | 100.0 |
| 平成21年末 | 954,818   | 36,555        | 104.0 |
| 平成22年末 | 994,639   | 39,821        | 108.3 |
| 平成23年末 | 1,027,337 | 32,698        | 111.9 |
| 平成24年末 | 1,067,760 | 40,423        | 116.3 |
| 平成25年末 | 1,103,913 | 36,153        | 120.2 |
| 平成26年末 | 1,142,319 | 38,406        | 124.4 |
| 平成27年末 | 1,176,859 | 34,540        | 128.2 |
| 平成28年末 | 1,210,665 | 33,806        | 131.8 |

出所 看護関係統計資料集 平成31年/令和元年

## 【資料 10】

### ナースセンターにおける都道府県別求人倍率

○ 求人倍率について、全都道府県を総じて見れば1.0倍を越えており、全国値では2.36倍となっている。



出典：平成29年度ナースセンター登録データに基づく看護職の求職・求人に関する分析報告書

出所 厚生労働省医政局実施 医療従事者の需給に関する検討会 看護需給分科科会中間とりまとめ（概要版）より

【資料 11】

看護職員需給推計

1) 全国版

(実人員 単位：人)

|                 | 平成 28 年<br>※ 1 | 令和 7 (2025) 年       |                         |                         |                         |
|-----------------|----------------|---------------------|-------------------------|-------------------------|-------------------------|
|                 |                | 都道府県報告値<br>(係数等処理前) | シナリオ①                   | シナリオ②                   | シナリオ③                   |
| 需要推計            | 1,660,071      | 1,801,633           | 1,880,682               | 1,897,561               | 2,019,773               |
| 病院＋有床診療所        | 1,346,366      | 972,849             | 1,015,301               | 1,024,413               | 1,090,390               |
| 精神病床            |                | 132,052             | 137,904                 | 139,142                 | 148,103                 |
| 無床診療所           |                | 299,224             | 312,395                 | 315,199                 | 335,499                 |
| 訪問看護事業所         | 46,977         | 112,558             | 117,502                 | 118,556                 | 126,192                 |
| (内訳) 医療保険       | /              | 26,523              | 27,691                  | 27,939                  | 29,739                  |
| 介護保険            |                | 47,370              | 49,433                  | 49,877                  | 53,089                  |
| 精神病床からの<br>基盤整備 |                | 38,664              | 40,378                  | 40,741                  | 43,364                  |
| 介護保険サービス等       | 149,683        | 187,413             | 195,692                 | 197,448                 | 210,165                 |
| 学校養成所等          | 117,045        | 136,201             | 142,266                 | 143,543                 | 152,788                 |
| 供給推計            |                | 1,746,664           | 1,746,664<br>～1,819,466 | 1,746,664<br>～1,819,466 | 1,746,664<br>～1,819,466 |

※ 1 平成 28 年は看護職員就業者数（厚生労働省医政局看護課調べ）

出所 厚生労働省医政局実施

医療従事者の需給に関する検討会 看護需給分科科会中間とりまとめ 令和元年 11 月 15 日（金）より

**【資料 12】**

宝塚医療大学

和歌山保健医療学部 看護学科（仮称）

人材需要の見通し調査

**【設置構想についての事業所アンケート調査】**

報告書

## 目次

### 人材需要の見通し調査【設置構想についての事業所アンケート調査】結果

- |                                    |   |
|------------------------------------|---|
| 1. 「設置構想についての事業所アンケート調査」 概要        | 4 |
| 2. 「設置構想についての事業所アンケート調査」 集計結果      | 5 |
| 3. 「設置構想についての事業所アンケート調査」 集計結果のポイント | 9 |

### 添付資料

- |                             |    |
|-----------------------------|----|
| 【別添資料】「設置構想についての事業所アンケート調査」 | 15 |
|-----------------------------|----|



## **人材需要の見通し調査**

**【設置構想についての事業所アンケート調査】**

### **結 果**

## 1. 「設置構想についての事業所アンケート調査」概要

|      |  |
|------|--|
| 調査目的 | 宝塚医療大学が 2022 年度に設置構想中の「和歌山保健医療学部 看護学科（仮称）」【以下、当該学科と記す】における人材需要の見通しを第三者機関によりアンケート調査を用いて計ること。  |
| 調査対象 | 和歌山県内の医療機関・介護・福祉施設に一部大阪府下および周辺他県の医療機関を加えた計 632 ヶ所を対象とした。   |
| 調査内容 | <ul style="list-style-type: none"><li>● 問 1～5：回答機関（施設等）の基本情報（種別、所在地、看護師の従事状況・2020 年度採用状況・充足状況）</li><li>● 問 6：卒業学校種別の新卒生採用意向</li><li>● 問 7：当該学科卒業生に対する採用意向</li><li>● 問 8：採用可能と思われる人数</li><li>● 問 9：当該学科に対する意見・要望</li><li>● 問 10：病院奨学金に制度への協力意向</li><li>● 問 11：問 10 で「協力したい」と回答した者に対する連絡先情報の提供（任意回答）</li></ul> 以上、全 11 問で主に選択肢式。一部記述を含む。 |
| 調査時期 | 2020 年 11 月～12 月   |
| 調査方法 | 調査対象先の人事・採用担当者宛に依頼状・アンケート用紙および概要説明プリント各 1 部・返送用封筒を送付した。ご協力いただける場合、回答済のアンケート用紙をご返送いただいた。  |
| 回収件数 | 有効回答数 134 件（配布 632 件に対し、回収 21.2%）  |

→ 配布した「設置構想についての事業所アンケート調査」用紙は 15 ページ【別添資料】参照。

## 2. 「設置構想についての事業所アンケート調査」集計結果

※「構成比」(%) はいずれも、小数点第二位を四捨五入。

問1 貴機関・貴施設についてお答えください。(最もあてはまるもの1つにマーク)

| 選択項目 |            | 回答数 | 構成比    |
|------|------------|-----|--------|
| 1.   | 病院         | 40  | 29.9%  |
| 2.   | 診療所        | 21  | 15.7%  |
| 3.   | 介護老人保健施設   | 11  | 8.2%   |
| 4.   | 介護老人福祉施設   | 8   | 6.0%   |
| 5.   | 訪問看護ステーション | 49  | 36.6%  |
| 6.   | デイサービス     | 0   | 0.0%   |
| 7.   | その他        | 0   | 0.0%   |
|      | 無回答        | 5   | 3.7%   |
| 合計   |            | 134 | 100.0% |

問2 貴機関・貴施設の所在地をお答えください。(あてはまるもの1つにマーク)

| 選択項目 |      | 回答数 | 構成比    |
|------|------|-----|--------|
| 1.   | 和歌山県 | 78  | 58.2%  |
| 2.   | 大阪府  | 41  | 30.6%  |
| 3.   | 兵庫県  | 0   | 0.0%   |
| 4.   | 奈良県  | 4   | 3.0%   |
| 5.   | 三重県  | 7   | 5.2%   |
| 6.   | その他  | 0   | 0.0%   |
|      | 無回答  | 4   | 3.0%   |
| 合計   |      | 134 | 100.0% |

問3 貴機関・貴施設において現在勤務されている看護師の人数をお答えください。(該当する人数をご記入ください)

| 記入人数 | 回答数 | 人数合計 | 記入人数  | 回答数 | 人数合計 | 記入人数    | 回答数 | 人数合計  |
|------|-----|------|-------|-----|------|---------|-----|-------|
| 2人   | 4   | 8人   | 14人   | 2   | 28人  | 81~90   | 3   | 260人  |
| 3人   | 8   | 24人  | 15人   | 7   | 105人 | 91~100  | 2   | 192人  |
| 4人   | 8   | 32人  | 16人   | 3   | 48人  | 101~200 | 9   | 1270人 |
| 5人   | 8   | 40人  | 18人   | 3   | 54人  | 201~300 | 1   | 260人  |
| 6人   | 12  | 72人  | 19人   | 3   | 57人  | 301~400 | 3   | 1021人 |
| 7人   | 7   | 49人  | 20人   | 3   | 60人  | 401~500 | 1   | 406人  |
| 8人   | 8   | 64人  | 21~30 | 5   | 123人 | 501~600 | 1   | 505人  |
| 9人   | 4   | 36人  | 31~40 | 1   | 40人  | 801~900 | 1   | 844人  |
| 10人  | 3   | 30人  | 41~50 | 5   | 234人 | 合計      | 134 | 6596人 |
| 11人  | 5   | 55人  | 51~60 | 6   | 336人 | 平均      |     | 49.2人 |
| 12人  | 1   | 12人  | 61~70 | 2   | 134人 |         |     |       |
| 13人  | 3   | 39人  | 71~80 | 2   | 158人 |         |     |       |

問 4 貴機関・貴施設において令和 2 年度に採用された（採用される）看護師の人数をお答えください。（該当する人数をご記入ください。）

| 記入人数 | 回答数 | 人数合計 |
|------|-----|------|
| 0 人  | 26  | 0 人  |
| 1 人  | 31  | 31 人 |
| 2 人  | 16  | 32 人 |
| 3 人  | 11  | 33 人 |
| 4 人  | 10  | 40 人 |
| 5 人  | 9   | 45 人 |
| 6 人  | 3   | 18 人 |
| 7 人  | 3   | 21 人 |

| 記入人数 | 回答数 | 人数合計 |
|------|-----|------|
| 8 人  | 1   | 8 人  |
| 10 人 | 2   | 20 人 |
| 12 人 | 1   | 12 人 |
| 13 人 | 2   | 26 人 |
| 14 人 | 1   | 14 人 |
| 19 人 | 1   | 19 人 |
| 20 人 | 4   | 80 人 |
| 22 人 | 1   | 22 人 |

| 記入人数 | 回答数 | 人数合計  |
|------|-----|-------|
| 30 人 | 1   | 30 人  |
| 52 人 | 1   | 52 人  |
| 71 人 | 1   | 71 人  |
| 合計   | 125 | 574 人 |
| 平均   |     | 4.6 人 |

問 5 貴機関・貴施設における看護師の充足状況についてお答えください。（あてはまるもの 1 つにマーク）

| 選択項目         | 回答数 | 構成比    |
|--------------|-----|--------|
| 1. 大きく不足している | 10  | 7.5%   |
| 2. やや不足している  | 63  | 47.0%  |
| 3. 適度に充足している | 59  | 44.0%  |
| 4. 過剰である     | 1   | 0.7%   |
| 5. わからない     | 1   | 0.7%   |
| 無回答          | 0   | 0.0%   |
| 合計           | 134 | 100.0% |

問 6 今後の看護師の新卒採用についてお答えください。（あてはまるもの 1 つにマーク）

| 選択項目                               | 回答数 | 構成比    |
|------------------------------------|-----|--------|
| 1. 4 年制大学の卒業生を中心に採用していきたい          | 4   | 3.0%   |
| 2. 短期大学の卒業生を中心に採用していきたい            | 0   | 0.0%   |
| 3. 専修学校の卒業生を中心に採用していきたい            | 1   | 0.7%   |
| 4. 大学、短期大学、専修学校の卒業生をバランスよく採用していきたい | 5   | 3.7%   |
| 5. 採用は人材次第なので、特にこだわらない             | 116 | 86.6%  |
| 6. わからない                           | 8   | 6.0%   |
| 無回答                                | 0   | 0.0%   |
| 合計                                 | 134 | 100.0% |

問 7 以降は、宝塚医療大学「和歌山保健医療学部 看護学科（仮称）」の概要をご覧の上でお答えください。

問 7 将来、宝塚医療大学の「和歌山保健医療学部 看護学科（仮称）」を卒業した看護師を、貴機関・貴施設において採用したいと思われませんか。（あてはまるもの1つにマーク）

| 選択項目 |       | 回答数 | 構成比    |
|------|-------|-----|--------|
| 1.   | 採用したい | 58  | 43.3%  |
| 2.   | 採用しない | 5   | 3.7%   |
| 3.   | わからない | 67  | 50.0%  |
|      | 無回答   | 4   | 3.0%   |
| 合計   |       | 134 | 100.0% |

問 8 問 7 で「採用したい」とされた場合、採用可能と思われる人数をご記入ください。

| 記入人数   | 回答数 | 人数合計  |
|--------|-----|-------|
| 1 人    | 9   | 9 人   |
| 2 人    | 26  | 52 人  |
| 3 人    | 9   | 27 人  |
| 5 人    | 2   | 10 人  |
| 10 人以上 | 1   | 10 人  |
| 無回答    | 11  | -     |
| 合計     | 58  | 108 人 |

※10人以上は10人として算出

※問 9 は後述

問 10 宝塚医療大学の「和歌山保健医療学部 看護学科（仮称）」では、病院奨学金制度の設置を検討しております。貴機関・貴施設において、本学科の学生への病院奨学金制度にご協力いただくことは可能でしょうか（あてはまるもの1つにマーク）

\* 病院奨学金とは、病院が貸与する奨学金で、卒業後一定期間その病院で働くことを条件に返済を免除するものを指します。

| 選択項目 |            | 回答数 | 構成比    |
|------|------------|-----|--------|
| 1.   | 協力したい      | 22  | 16.4%  |
| 2.   | 協力する予定はない  | 42  | 31.3%  |
| 3.   | 現時点ではわからない | 66  | 49.3%  |
|      | 無回答        | 4   | 3.0%   |
| 合計   |            | 134 | 100.0% |

問 11 省略

問9 宝塚医療大学の「和歌山保健医療学部 看護学科（仮称）」に対してご意見・ご要望がありましたら、ご自由にお書きください。

※ 28ヶ所から回答を得た。以下、回答内容を掲載（原文通り）順不同。

|     |   |
|-----|---|
| 1.  | 看護師としての知識・技術はもちろんですが、精神面（強さ、他者へのおもいやり、コミュニケーション力）などへの教育へも力をいれて頂きたい。弱い（もろい）新人が多いと思います。   |
| 2.  | 看護学に精通した教育を実践頂けると思います。しかし、看護職は残念ながら狭義のフィールドでの検討が多いように感じます。<br>看護学のみならず国際的に正しい学問及び領域の検討も含め、検討頂くことを願います。特に在宅領域から福祉との関連性は非常にニーズが高まっております。貴大学でも看護職に福祉概論を教授されることと思います。是非臨床で経験のある、また学問にも精通された教員をたてて頂き、これからの看護職にアプローチされることを期待致します。大変だとは思いますが、和歌山の看護界のために何卒よろしくお願い致します。 |
| 3.  | 随時募集中です。よろしくお願い致します。  |
| 4.  | 随時募集中です。よろしくお願い致します。  |
| 5.  | 充実した教育体制のもと、この和歌山県で多くの医療人材（財）が輩出されることを期待しております。   |
| 6.  | 新人 NS の教育しだいで、よい S にも悪い NS にもなります。NS の環境が大切ですね。   |
| 7.  | 新卒採用は今までになく、現在、検討しております。<br>訪問看護の現状、病院や医院からの転職者が多く、病棟とお宅の違いについて一から研修しないといけないのが現状です。<br>新卒の訪問研修も多数関係されているので、新卒採用も前向きに考えております。  |
| 8.  | 和歌山市に看護学科を設置して頂ければ、採用も可能だと思います。   |
| 9.  | 民間病院は4年制大学の実習を受けていないのが大半であるため、カリキュラムを理解しないまま新人の教育をおこなっている傾向にある。4年制大学を受ける病院においては、実習指導者教習会や看護協会などの指導者教育の門戸を広げてもらいたい。  |
| 10. | 実践力の高い人材を希望します。   |
| 11. | 訪問看護師の採用を希望しているので、新卒ではなく、病院での数年の勤務経験が採用条件となります。   |
| 12. | 准看を欲しい。   |
| 13. | 和歌山県内への病院・施設等への就職を優先していただけるようお願いいたします。  |
| 14. | 在宅医療が、いかに大切か、訪問看護がどれほどやりがいがあるのか、を学生の皆様に伝わってもらえたら良いと思います。  |
| 15. | 和歌山県内だけでなく、南大阪の医療機関への輩出も積極的にお願いしたい。   |
| 16. | 新卒者の訪問看護ステーション入職について、検討中ですが、まだ受け入れ側としての準備（教育）ができていないのが現状です。   |
| 17. | 医療・看護の分野の知識の習得はもちろんだが、他職種や患者さんとのコミュニケーション能力や職業人としての意識を高める教育を行っていただきたい。  |
| 18. | ・当方は介護施設であり、看護師、准看護師の新卒者の第一の選択肢になりにくい。<br>・生活看護を志す人材があれば採用したいが、臨床（特に病室）の経験を積まないと、医療臨床志向が強いので、たとえ新卒で採用しても、医療臨床になる可能性が高い。   |
| 19. | 開校おめでとうございます。<br>地域に根ざす人材育成を宜しくお願いします。  |
| 20. | 特にありませんが、コロナ対策で大変だと思いますが、頑張ってください。  |

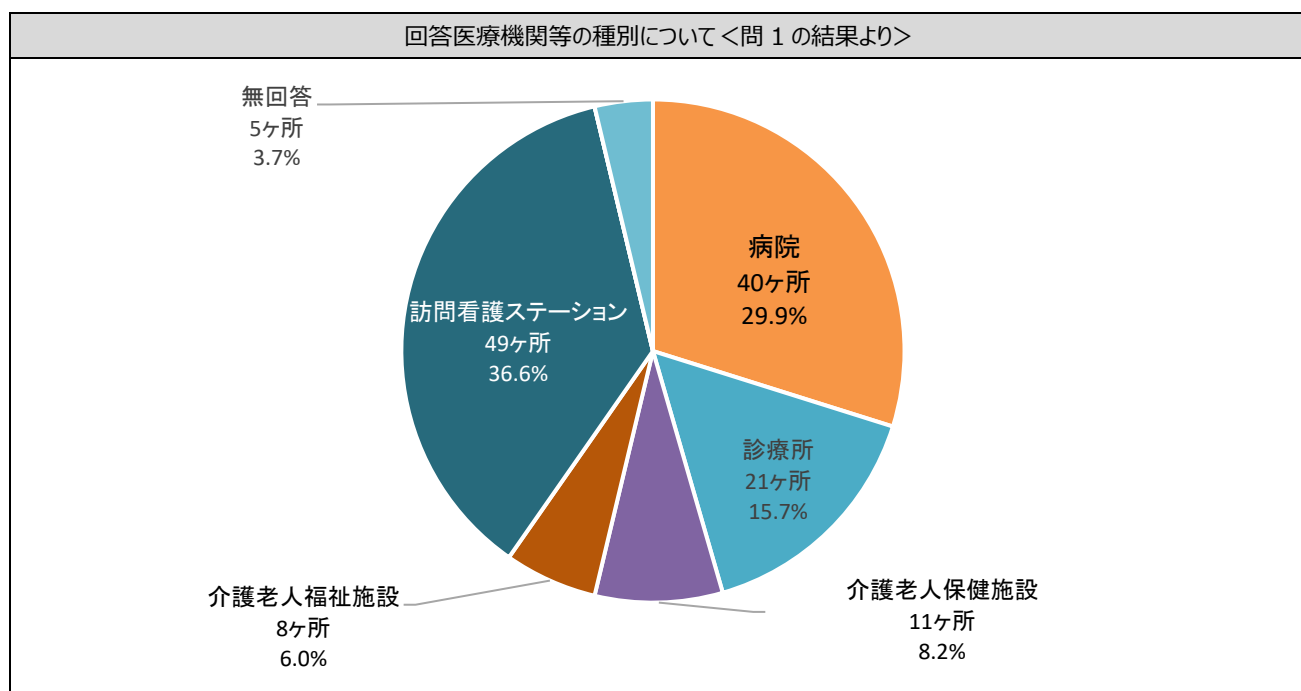
|     |   |
|-----|---|
| 21. | 看護師養成の時から、血管内治療等、幅広い治療法に触れて頂きたい。<br>また、ACD 等の実践等を行うことができる人材育成を望む。   |
| 22. | 現場では、即戦力が求められるため、実習等に力を入れた教育が必須であると思います。  |
| 23. | 和歌山県下において、看護大学が少なかったことから、今後県下で勤務される学生が増加する方向であることは、大変よろこばしいことである。<br>また、質の高いナースの育成にはげんでいただき、県内の医療、介護、福祉を共に盛り上げていってほしいと思います。 |
| 24. | 和歌山市からも遠方であり、厳しいかも分からないが、出身が病院近くの方が居ればお願いしたい。   |
| 25. | 今は特にない。しかし、県内に看護学校が出来ることはありがたいと思っている。   |
| 26. | 専門職としての自覚と意欲を持って積極的に学び将来の就労を目指せる人材の育成と就職支援の手厚い関わりを望みます。   |
| 27. | 特養は病院（治療優先）とちがい、生活の場なので、日々の健康管理と利用者様のよりよい豊かな人生のサポートがメインの仕事です。ちょっとした合間に利用者様とじっくり傾聴したりできる方の育成を期待しています。                        |
| 28. | PT,OT,ST 等の学部をお願いしたい。   |

### 3. 「設置構想についての事業所アンケート調査」集計結果のポイント

※「構成比」(%) はいずれも、小数点第二位を四捨五入。

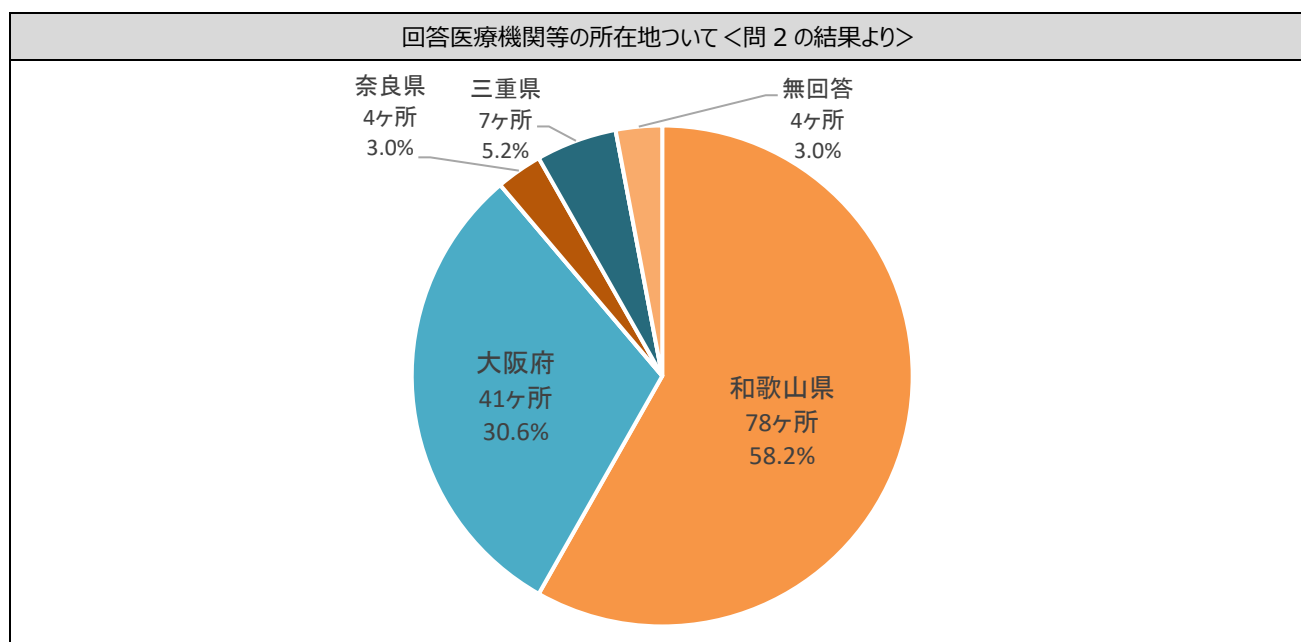
#### ● 回答のあった医療機関等のうち病院と診療所の2種の合計で全体の45.6%となった。

本調査は依頼対象である和歌山県及び大阪府他の632ヶ所の医療機関等のうち134ヶ所から回答があった。134ヶ所の種別として最も多かったのは訪問看護ステーションの49ヶ所(36.6%)であった。病院および診療所については、それぞれ病院が40ヶ所(全体の29.9%)、診療所が21ヶ所(同15.7%)となっており、この2種の合計で61ヶ所(同45.6%)となっている。



#### ● 回答のあった134ヶ所の所在地は和歌山県は58.2%、ついで大阪府が30.6%となった。

回答のあった医療機関等の無回答の4ヶ所を除く所在地の内訳は、和歌山県が最も多く78ヶ所(全体の58.2%)、次いで大阪府41ヶ所(同30.6%)となっており、この2府県で全体の88.8%となっている





● 回答のあった医療機関等に現在勤務している看護師の数は 134 ヶ所で合計 6,596 人であった。

現在勤務している看護師の人数について、回答のあった医療機関等の数と各回答人数を合計すると下表の通りとなる。回答機関等における平均従事者数は 49.2 人となった。

問 3 集計結果再掲

| 記入人数 | 回答数 | 人数合計 | 記入人数  | 回答数 | 人数合計  | 記入人数    | 回答数 | 人数合計   |
|------|-----|------|-------|-----|-------|---------|-----|--------|
| 2 人  | 4   | 8 人  | 14 人  | 2   | 28 人  | 81~90   | 3   | 260 人  |
| 3 人  | 8   | 24 人 | 15 人  | 7   | 105 人 | 91~100  | 2   | 192 人  |
| 4 人  | 8   | 32 人 | 16 人  | 3   | 48 人  | 101~200 | 9   | 1270 人 |
| 5 人  | 8   | 40 人 | 18 人  | 3   | 54 人  | 201~300 | 1   | 260 人  |
| 6 人  | 12  | 72 人 | 19 人  | 3   | 57 人  | 301~400 | 3   | 1021 人 |
| 7 人  | 7   | 49 人 | 20 人  | 3   | 60 人  | 401~500 | 1   | 406 人  |
| 8 人  | 8   | 64 人 | 21~30 | 5   | 123 人 | 501~600 | 1   | 505 人  |
| 9 人  | 4   | 36 人 | 31~40 | 1   | 40 人  | 801~900 | 1   | 844 人  |
| 10 人 | 3   | 30 人 | 41~50 | 5   | 234 人 | 合計      | 134 | 6596 人 |
| 11 人 | 5   | 55 人 | 51~60 | 6   | 336 人 | 平均      |     | 49.2 人 |
| 12 人 | 1   | 12 人 | 61~70 | 2   | 134 人 |         |     |        |
| 13 人 | 3   | 39 人 | 71~80 | 2   | 158 人 |         |     |        |

● 回答医療機関等の令和 2 年の採用人数の平均は 4.6 人となった。

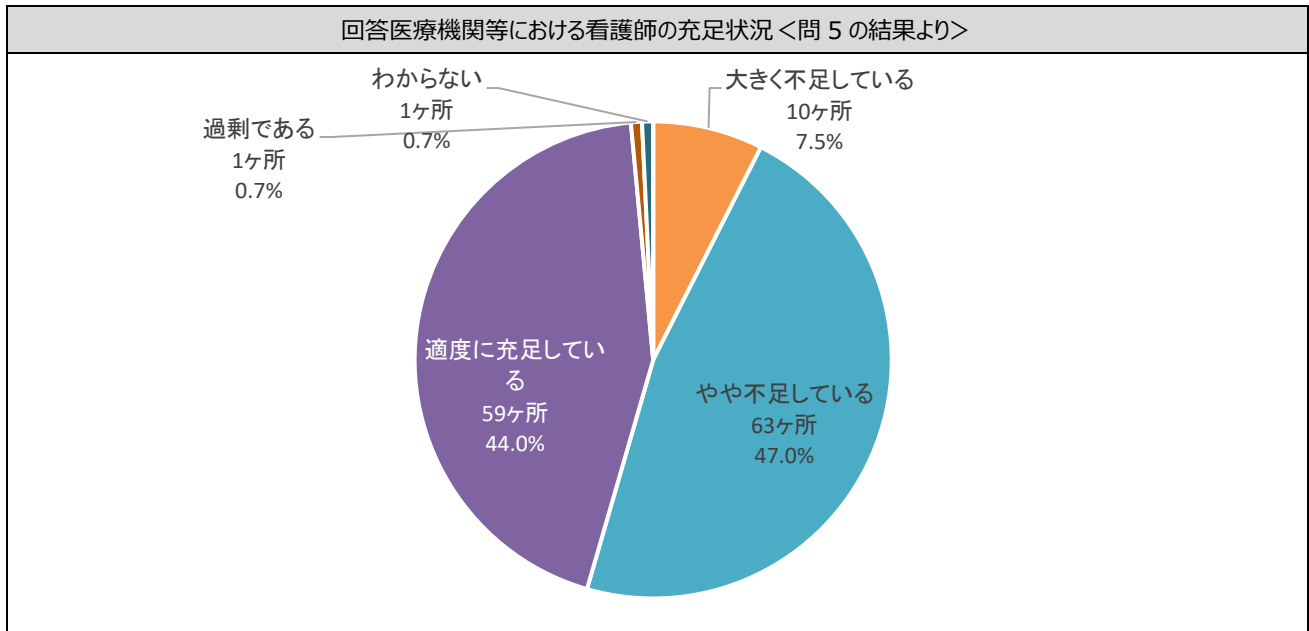
令和 2 年看護師の採用人数に関する設問において、具体的な人数回答と回答数の関係は下表の通りである。この結果から本調査回答機関等における採用人数の平均は 4.6 人となった。

問 4 集計結果再掲

| 記入人数 | 回答数 | 人数合計 | 記入人数 | 回答数 | 人数合計 | 記入人数 | 回答数 | 人数合計  |
|------|-----|------|------|-----|------|------|-----|-------|
| 0 人  | 26  | 0 人  | 8 人  | 1   | 8 人  | 30 人 | 1   | 30 人  |
| 1 人  | 31  | 31 人 | 10 人 | 2   | 20 人 | 52 人 | 1   | 52 人  |
| 2 人  | 16  | 32 人 | 12 人 | 1   | 12 人 | 71 人 | 1   | 71 人  |
| 3 人  | 11  | 33 人 | 13 人 | 2   | 26 人 | 合計   | 125 | 574 人 |
| 4 人  | 10  | 40 人 | 14 人 | 1   | 14 人 | 平均   |     | 4.6 人 |
| 5 人  | 9   | 45 人 | 19 人 | 1   | 19 人 |      |     |       |
| 6 人  | 3   | 18 人 | 20 人 | 4   | 80 人 |      |     |       |
| 7 人  | 3   | 21 人 | 22 人 | 1   | 22 人 |      |     |       |

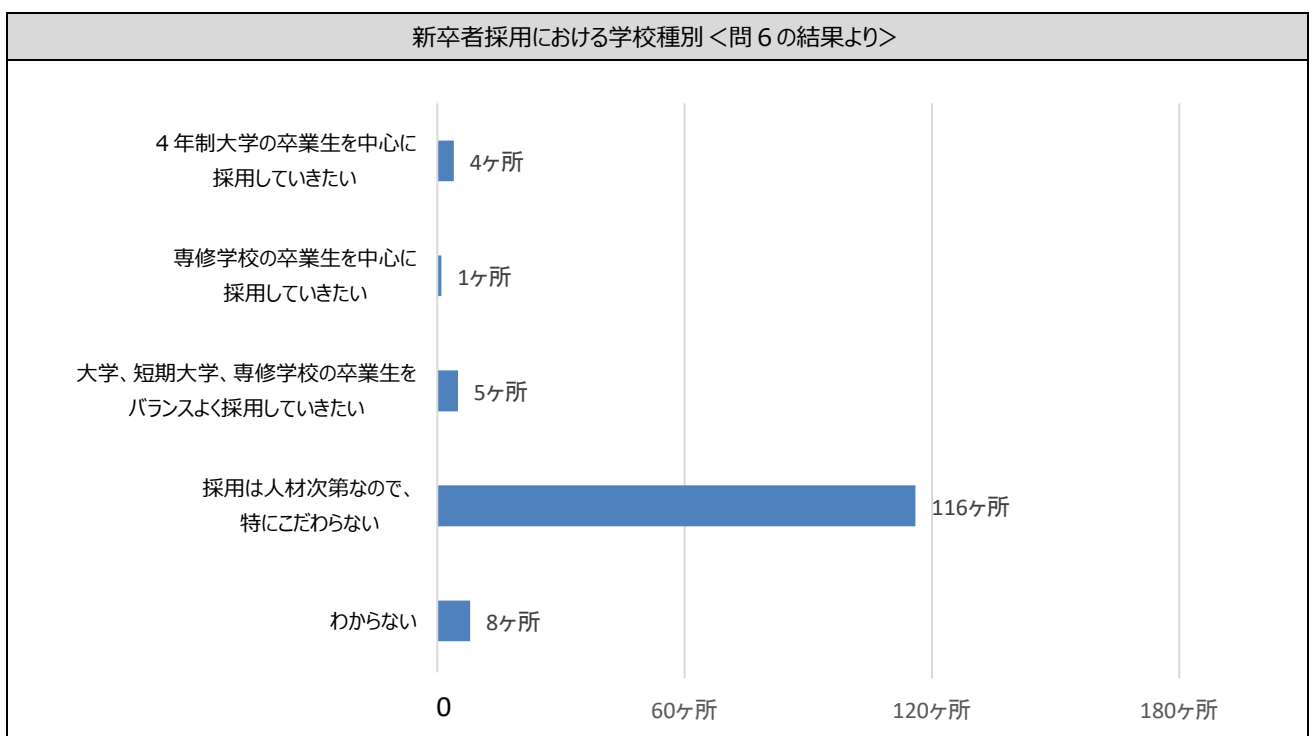
- 看護師の充足状況については「不足している」という回答の合計が全体の 54.5%となっており、「過剰である」との回答は 1ヶ所のみであった。

回答医療機関等における看護師の充足状況は、不足状態にあることを示す「大きく不足している」または「やや不足している」とした回答の合計が半数を超える 73ヶ所（全体の 54.5%）となっている。また「適度に充足している」は 59ヶ所（同 44.0%）で「過剰である」とする回答は 1ヶ所（同 0.7%）のみであった。



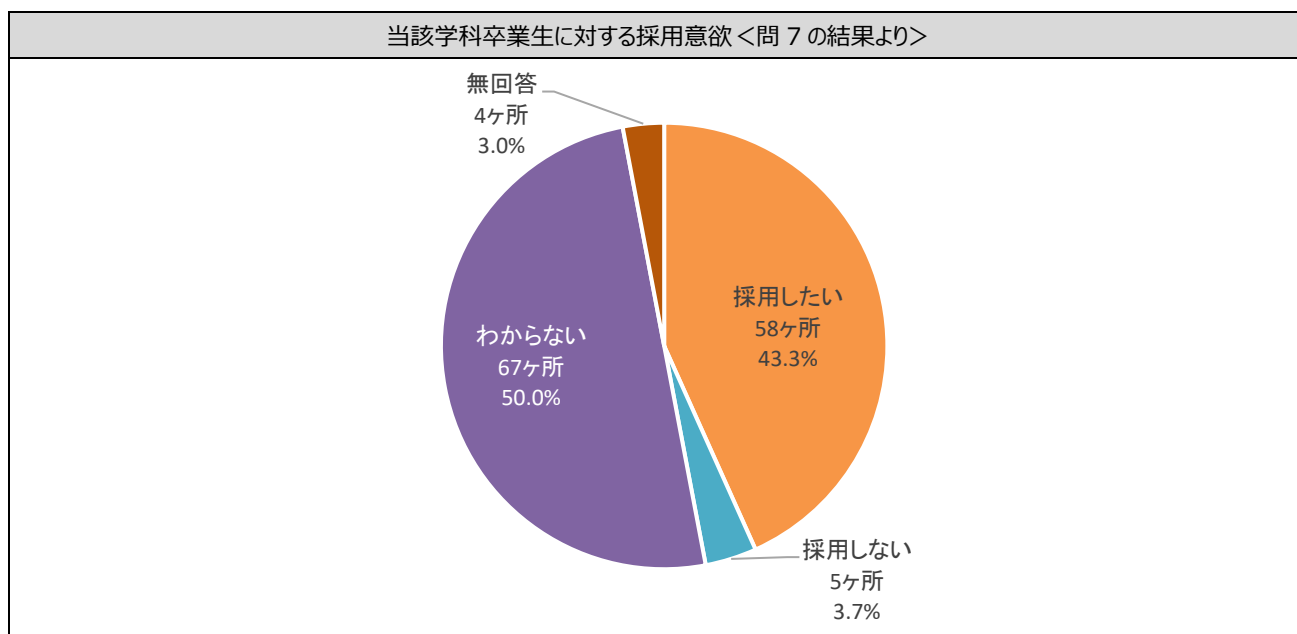
- 今後の看護師の新卒採用方針における養成学校の種別については、86.6%が「人材次第なので、特にこだわらない」と回答した

看護師の新卒採用方針における養成学校の種別については、「採用は人材次第なので特にこだわらない」とした回答が大半を占めており、134ヶ所のうち 116ヶ所（全体の 86.6%）となっている。



● 「採用意志」と「採用可能人数」の関係および人材需要の見通しについて。

当該学科の卒業生の採用については、58ヶ所（全体の43.3%）が「採用したい」と回答しており、当該学科の定員50人を超える結果となった。また「わからない」との回答は67ヶ所（同50.0%）であった。「採用したい」と回答した58ヶ所のうち47ヶ所が具体的な採用可能人数を回答しており、それらの合計は108人で当該学科の定員50人の2倍を上回る結果となっている。採用可能人数を無回答としている医療機関等においても、卒業生採用の可能性は高いと考えられ、それらは11ヶ所ある。以上の結果および本調査の回収率等も勘案すると当該学科卒業生の人材需要については十分なものがあると考えられる。



問8 集計結果再掲

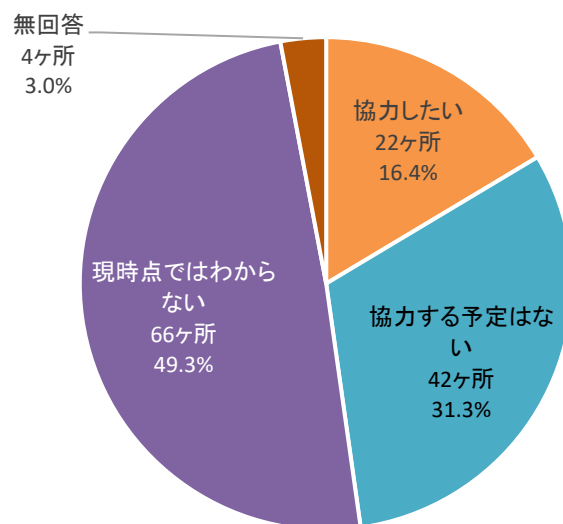
| 記入人数 | 回答数 | 人数合計 |
|------|-----|------|
| 1人   | 9   | 9人   |
| 2人   | 26  | 52人  |
| 3人   | 9   | 27人  |
| 5人   | 2   | 10人  |
| 10人  | 1   | 10人  |
| 無回答  | 11  | -    |
| 合計   | 58  | 108人 |

※10人以上は10人として算出

● 病院奨学金への協力姿勢については 16.4%が「協力したい」と回答した。

当該学科に在籍する学生に適用する病院奨学金への協力については、22ヶ所（全体の 16.4%）が「協力したい」と回答しているが、「現時点ではわからない」との回答が最も多く、全体の半数に近い 66ヶ所（同 49.3%）であった。

病院奨学金への協力について<問 10 の結果より>



**【別添資料】**

「設置構想についての事業所アンケート調査」



# 宝塚医療大学

## 和歌山保健医療学部看護学科設置構想についての人材需要アンケート調査

(対象：人事・採用ご担当者様)

宝塚医療大学は2022年4月に、和歌山保健医療学部看護学科の開設を構想しています。本学ではこのアンケート調査を通して、将来本学科を卒業する看護師のご採用をご検討いただく医療機関、福祉関連施設の皆様からご意見を賜ることで、より充実した教育を行ってまいりたいと考えております。多忙の折に大変恐れ入りますが、本アンケート調査へのご協力を謹んでお願い申し上げます。※このアンケート調査は宝塚医療大学から委託された第三者機関（株式会社高等教育総合研究所）が実施しています。

記入例を参考にご回答ください。



問1 貴機関・貴施設についてお答えください。（最もあてはまるもの1つにマーク）

- 病院                       診療所                       介護老人保健施設                       介護老人福祉施設  
 訪問看護ステーション    デイサービス                       その他

問2 貴機関・貴施設の所在地をお答えください。（あてはまるもの1つにマーク）

- 和歌山県    大阪府    兵庫県    奈良県    三重県    その他

問3 貴機関・貴施設において現在勤務されている看護師の人数をお答えください。（該当する人数をご記入ください。）

問4 貴機関・貴施設において令和2年度に採用された（採用される）看護師の人数をお答えください。（該当する人数をご記入ください。）

問5 貴機関・貴施設における看護師の充足状況についてお答えください。（あてはまるもの1つにマーク）

- 大きく不足している    やや不足している    適度に充足している    過剰である  
 わからない

問6 今後の看護師の新卒採用についてお答えください。（あてはまるもの1つにマーク）

- 4年制大学の卒業生を中心に採用していきたい  
 短期大学の卒業生を中心に採用していきたい  
 専修学校の卒業生を中心に採用していきたい  
 大学、短期大学、専修学校の卒業生をバランスよく採用していきたい  
 採用は人材次第なので、特にこだわらない  
 わからない





問7以降は、宝塚医療大学「和歌山保健医療学部 看護学科(仮称)」概要をご覧ください。

問7 将来、宝塚医療大学の「和歌山保健医療学部 看護学科(仮称)」を卒業した看護師を、貴機関・貴施設において採用したいを思われますか。(あてはまるもの1つにマーク)

採用したい  採用しない  わからない

問8 問7で「採用したい」とされた場合、よろしければ採用可能と思われる人数をご記入ください。

問9 宝塚医療大学の「和歌山保健医療学部 看護学科(仮称)」に対してご意見・ご要望がありましたら、ご自由にお書きください。

問10 宝塚医療大学の「和歌山保健医療学部 看護学科(仮称)」では、病院奨学金制度の設置を検討しております。貴機関・貴施設において、本学科の学生への病院奨学金制度にご協力いただくことは可能でしょうか(あてはまるもの1つにマーク)  
\*病院奨学金とは、病院が貸与する奨学金で、卒業後一定期間その病院で働くことを条件に返済を免除するものを指します。

協力したい  協力する予定はない  現時点ではわからない

問11 問10で「協力したい」とされた場合、よろしければ貴機関・貴施設名とご担当者様の連絡先をご記入ください。

質問は以上です。ご協力いただき、ありがとうございました。



学  
科  
の  
概  
要

開設場所：和歌山市西庄1107-26

修業年限：4年

入学定員：50名（収容定員200名）

取得学位：学士（看護学）

育成する人材：豊かな人間性と幅広い教養、高い倫理観とコミュニケーション能力、理論的思考力、研究する旺盛な意識を備え、地域社会の保健医療、福祉の向上に貢献する看護職を育成する。

取得可能な資格：看護師（国家試験受験資格）

学  
科  
の  
特  
色

◆ 地域医療の中核を担う看護師を養成

在宅看護など地域包括ケアシステムに対応するスキルを身につけ、多様化する医療ニーズに答えることのできる看護師を育成します。また、1年次には「わかやま 未来学」を開講し、和歌山県の医療現場が抱える問題点や、地域で求められている看護師像を学びます。

◆ リハビリテーション学科との連携によりチーム医療を学ぶ

共通科目の設置等により併設するリハビリテーション学科と連携しチーム医療での各専門職の役割を学び医療現場で不可欠なコミュニケーション能力を養い、変化と多様性に富む地域社会に貢献できる看護実践能力を身につけます。

◆ 和歌山県および和歌山県病院協会の全面的協力により豊富な臨床実習施設を確保

和歌山県および和歌山県病院協会の協力のもと、病院や訪問看護サービス、高齢者介護施設など、看護師が必要とされる様々な場所で実習経験を積むことで、卒業後即戦力となる実力を身につけることができます。

◆ 学びをサポートする本学独自の奨学金制度

経済的な支援の必要な学生を対象とした病院奨学金、成績優秀者奨学金、下宿学生支援奨学金を独自で用意。このほか、日本学生支援機構の奨学金、修学支援奨学金が利用可能です。

卒  
業  
後  
の  
進  
路

- 大学・総合病院
- 診療所
- 高齢者介護施設
- 訪問看護サービス
- 大学院進学 等

本  
学  
へ  
の  
ア  
ク  
セ  
ス

- 県道（西脇・梅原線）西へ  
→ グリーン団地横・西脇中学校横（信号）右折れ  
→ 八幡台小学校に沿って県道（木本・岬線）を北へ700m
- 路線バス「市駅」→「ふれあいの郷」下車すぐ
- 通学バス「市駅」→「JR和歌山駅」→学校

初年時納入金（他大学を含む）

| 大学       | 学部・学科              | 入学金     | 授業料       | 施設管理費等  | 計         |
|----------|--------------------|---------|-----------|---------|-----------|
| 宝塚医療大学   | 和歌山保健医療学部 看護学科（仮称） | 300,000 | 1,000,000 | 450,000 | 1,750,000 |
| 東京医療保健大学 | 和歌山看護学部 看護学科       | 300,000 | 1,000,000 | 450,000 | 1,750,000 |
| 関西医療大学   | 保健看護学部 保健看護学科      | 200,000 | 1,200,000 | 400,000 | 1,800,000 |
| 四天王寺大学   | 看護学部 看護学科          | 300,000 | 1,200,000 | 360,000 | 1,860,000 |

※各大学の学費は各大学ホームページ掲載情報（令和2年6月時点）に基づきます

※設置構想中のため、学部・学科名称、定員、取得できる免許・資格、内容、学費などは変更となる場合があります。